

あま市巡回バス試行運行に関する  
アンケート結果

《確定版》

令和3年3月

あま市  
あま市地域公共交通会議



## 目次

### I アンケート調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の概要	1
3 調査結果の見方	2

### II 調査結果

#### 外出について

問 1 あなたの普段の外出について教えてください。	3
問 2 主に利用する公共施設について。 公共施設ごとに主な交通手段及び利用頻度について。	3 5
問 3 外出したい時に、名古屋鉄道、名鉄バス、あま市巡回バスが利用できない、 あるいは不便で困ることがありますか。	3 7
問 4 どのような目的で外出する時に困りますか。 困ったときは、どのように対応していますか。	4 1 4 5

#### あま市巡回バスについて

問 1 あま市巡回バスのことをご存知ですか。	5 0
問 2 あま市巡回バスについて、どの程度までご存知ですか。	5 2
問 3 あま市巡回バスを利用したことがありますか。	5 3
問 4 あま市巡回バスをどれぐらいの頻度でご利用していますか。	5 6
問 5 あま市巡回バスの利用をやめたのは、いつ頃からですか。	5 7
問 6 あま市巡回バスを現在利用されない理由は何ですか。	5 8
問 7 あま市巡回バスを利用して行けると良いと思う目的地を教えてください。	6 4
問 8 今後、あま市巡回バスはどうあるべきだと思いますか。	6 6
問 9 問 8 でそう思われた理由は何ですか。	7 0
問 10 あま市巡回バスの運行曜日を現在と同じく週 3 日とした場合、運行曜日は 何曜日を希望しますか。	7 4
問 11 あま市巡回バスをより多くの市民の皆様に利用していただくために どのような対策を行うべきだと思いますか。 (1) 運行方法について (2) 利用促進について	7 6 7 9
問 12 あま市巡回バスに関するご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。	8 0

ご自身について	8 6
---------	-----

## I. アンケート調査の概要

### 1 調査の目的

あま市では、移動に困っている高齢者等の日常生活を支えることを目的として、平成 27 年 11 月 22 日から市内の主要施設等を巡回するバスの試行運行を開始し、平成 29 年 10 月 31 日からは、利用状況やいただいたご意見などをもとに路線及び時刻表を変更いたしました。

このたび、あま市巡回バスの目的に沿った利用向上と効率的な運行を図るため、市民の皆さまのご意見をお伺いし、アンケート調査を実施することといたしました。

### 2 調査の概要


調査に関する事項

区 分	内 容
調査対象	あま市内在住の 15 才以上の方
調査期間	平成 31 年 3 月 ～ 平成 31 年 4 月 22 日
調査方法	無作為抽出した市内 3,000 人に郵送配布
回収方法	郵送回収及び窓口直接受け取り

配布・回収に関する事項

区 分	内 容
配布数 (A)	3,000
有効回収件数 (B)	1,041
有効回収率 (B/A)	34.7%

### 3 調査結果の見方

- 「N」数は集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を示しています。
- 「%」は、小数第2位を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（いくつかに○をつけるものなど）は「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示しています。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、有効な回答ではない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載しています。
- 集計の表は、「その他」「不明・無回答」を除いて割合の高いものを  網かけしています。

## Ⅱ 調査結果

### 外出について

問1 あなたの普段の外出について教えてください。目的ごとに主な行き先、主な交通手段、外出頻度について。

#### 通勤・通学

「市内」、「名古屋市」、「その他の県外市町村」がほぼ同数となっており、「未回答・不明」を除くと全体の98.0%となっています。

#### 主な行き先（単数回答）

	回答数	構成比
市内	216	20.7%
名古屋市	219	21.0%
その他の県内市町村	187	18.0%
県外	13	1.2%
未回答・不明	406	39.0%
計	1,041	

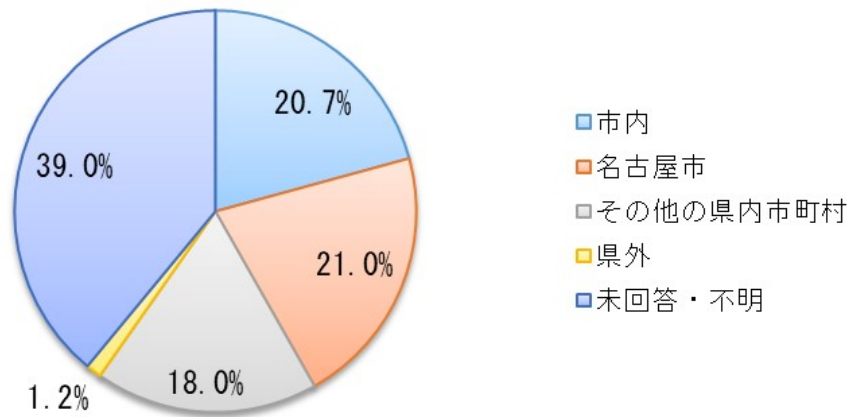
#### 主な交通手段（2つまで）

	回答数	構成比		回答数	構成比
車（自分の運転）	451	43.3%	名鉄バス	34	3.3%
車（他の人が送迎）	83	8.0%	自転車	170	16.3%
原付・バイク	17	1.6%	徒歩	78	7.5%
タクシー	5	0.5%	その他	6	0.6%
あま市巡回バス	2	0.2%	未回答・不明	382	36.7%
電車	193	18.5%	有効回答数	1,041	

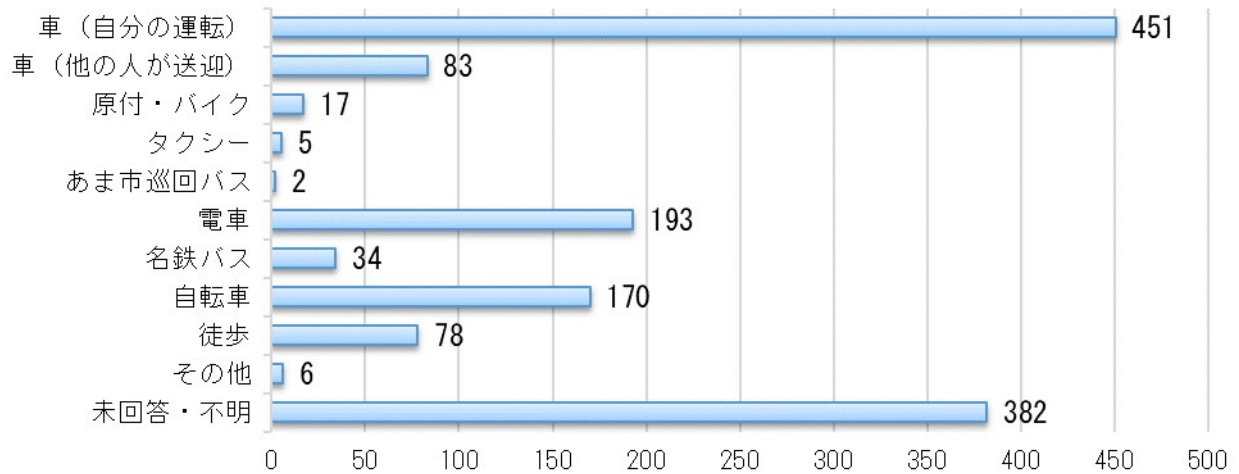
#### 外出頻度（単数回答）

	回答数	構成比
週に5日以上	468	45.0%
週に3～4日	124	11.9%
週に1～2日	45	4.3%
月に数日	17	1.6%
年に数日	2	0.2%
未回答・不明	385	37.0%
計	1,041	

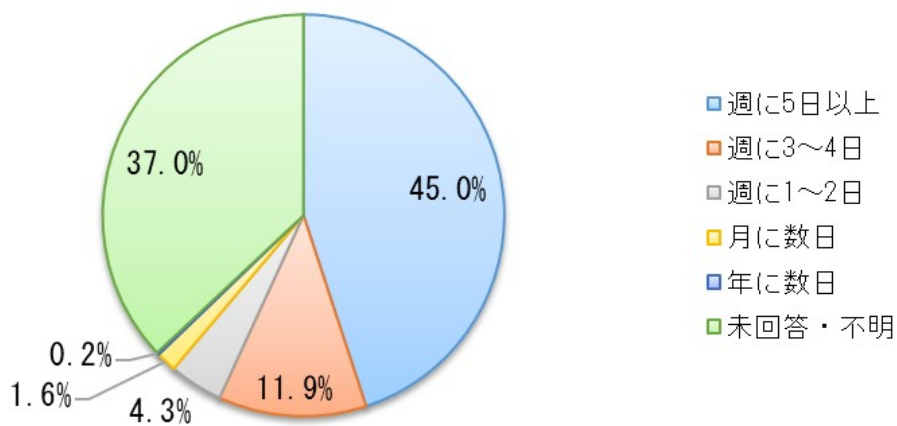
## 主な行き先



## 主な交通手段



## 外出頻度



## ■クロス集計【行き先別、通勤通学の主な交通手段】(N=1041)

通勤通学時における行き先別の主な交通手段について、「市内」、「その他の県内市町村」、「県外」が「車（自分の運転）」と最も多く、「名古屋市」は「電車」が最も多くなっています。

	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他
市内(216)	66.2%	13.4%	2.3%	0.9%	0.9%	3.2%	0.9%	36.6%	21.8%	0.5%
名古屋市(219)	53.0%	11.0%	1.4%	1.4%	0.0%	58.4%	10.5%	21.0%	9.6%	1.4%
その他の県内市町村 (187)	81.8%	10.7%	3.2%	0.0%	0.0%	25.1%	3.2%	18.7%	4.3%	0.5%
県外(13)	84.6%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	46.2%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%
未回答・不明(406)	6.9%	2.2%	0.7%	0.0%	0.0%	1.2%	0.7%	2.0%	0.5%	0.2%



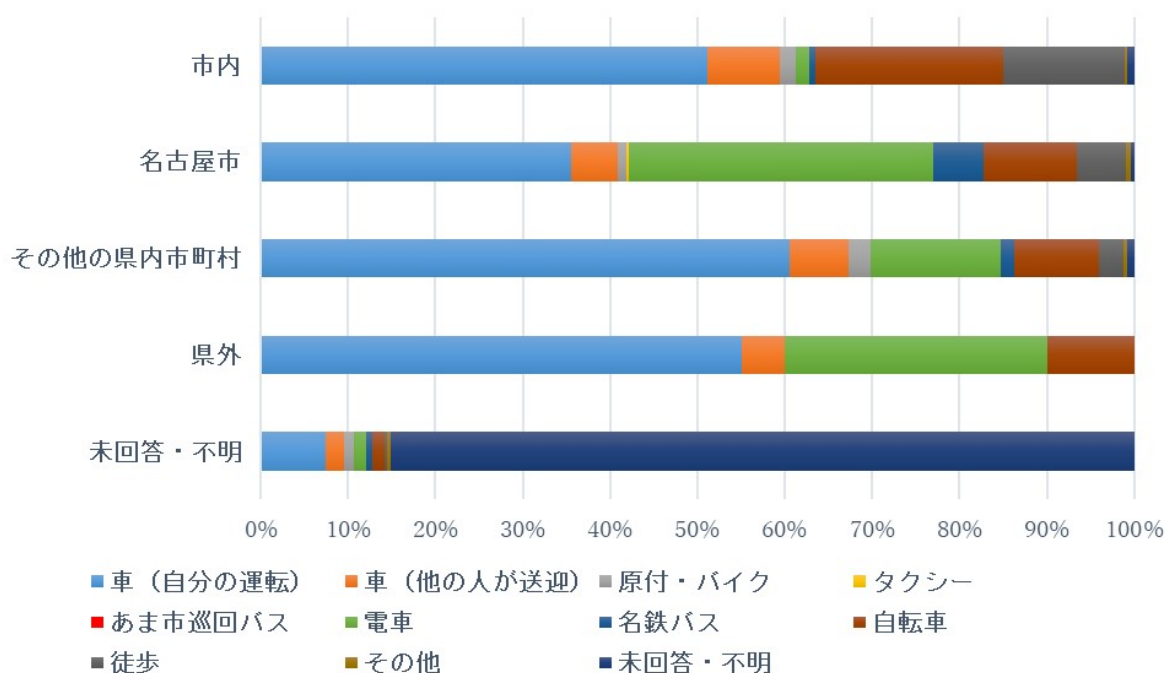
■クロス集計【運転免許証所持者・不所持者、行き先別、通勤通学の主な交通手段】  
(N=1041)

運転免許証所持者、運転免許証不所持者、運転免許証自主返納者の分類に分け、行き先別の通勤通学の主な交通手段を算出しています。

運転免許証所持者は、「市内」、「名古屋市」、「その他の県内市町村」及び「県外」への移動手段として、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

運転免許証所持者 (N=817)

	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内 (266)	51.1%	8.3%	1.9%			1.5%	0.8%	21.4%	13.8%	0.4%	0.8%	100.0%
名古屋市 (318)	35.5%	5.3%	0.9%	0.3%		34.9%	5.7%	10.7%	5.7%	0.6%	0.3%	100.0%
その他の県内 市町村 (248)	60.5%	6.9%	2.4%			14.9%	1.6%	9.7%	2.8%	0.4%	0.8%	100.0%
県外 (20)	55.0%	5.0%				30.0%		10.0%				100.0%
未回答・不明 (283)	7.4%	2.1%	1.1%			1.4%	0.7%	1.4%	0.4%	0.4%	85.2%	100.0%



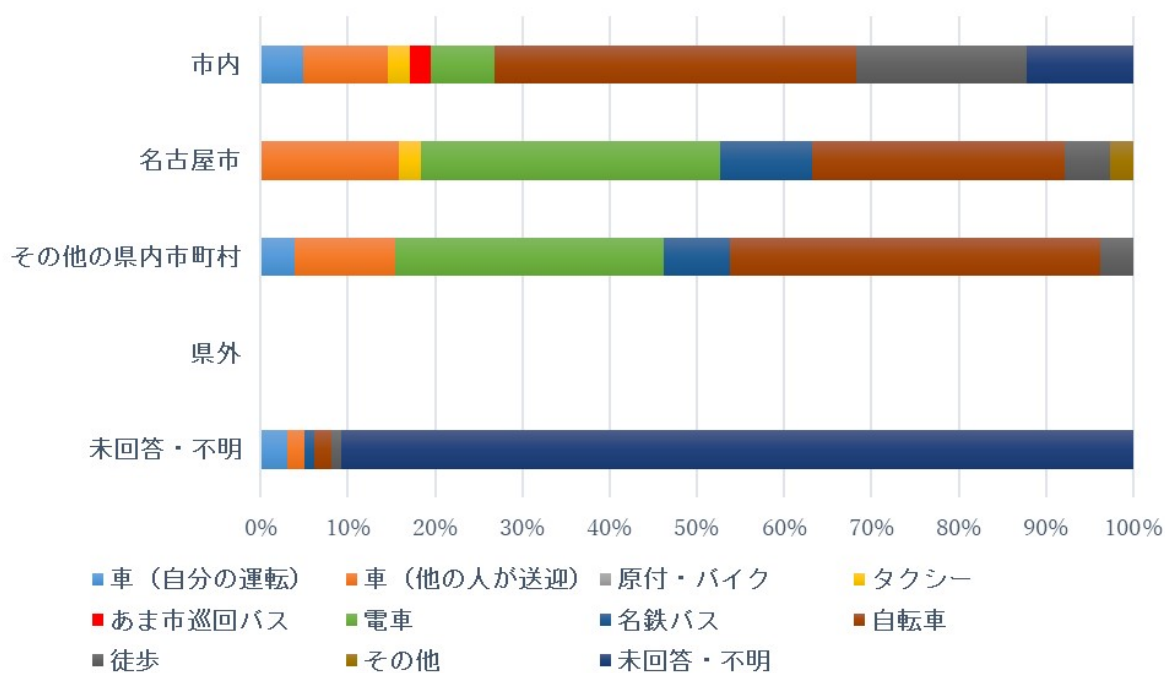
運転免許証不所持者は、「市内」及び「その他の県内市町村」への移動手段として、「自転車」の回答が最も多くなっています。

「名古屋市」への移動手段は、「電車」の回答が最も多くなっています。

「県外」への移動手段の回答はありませんでした。

### 運転免許証不所持者（N = 156）

	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内 (41)	4.9%	9.8%		2.4%	2.4%	7.3%		41.5%	19.5%		12.2%	100.0%
名古屋市 (38)		15.8%		2.6%		34.2%	10.5%	28.9%	5.3%	2.6%		100.0%
その他の県内市町村 (26)	3.8%	11.5%				30.8%	7.7%	42.3%	3.8%			100.0%
県外 (0)												100.0%
未回答・不明 (98)	3.1%	2.0%					1.0%	2.0%	1.0%		90.8%	100.0%



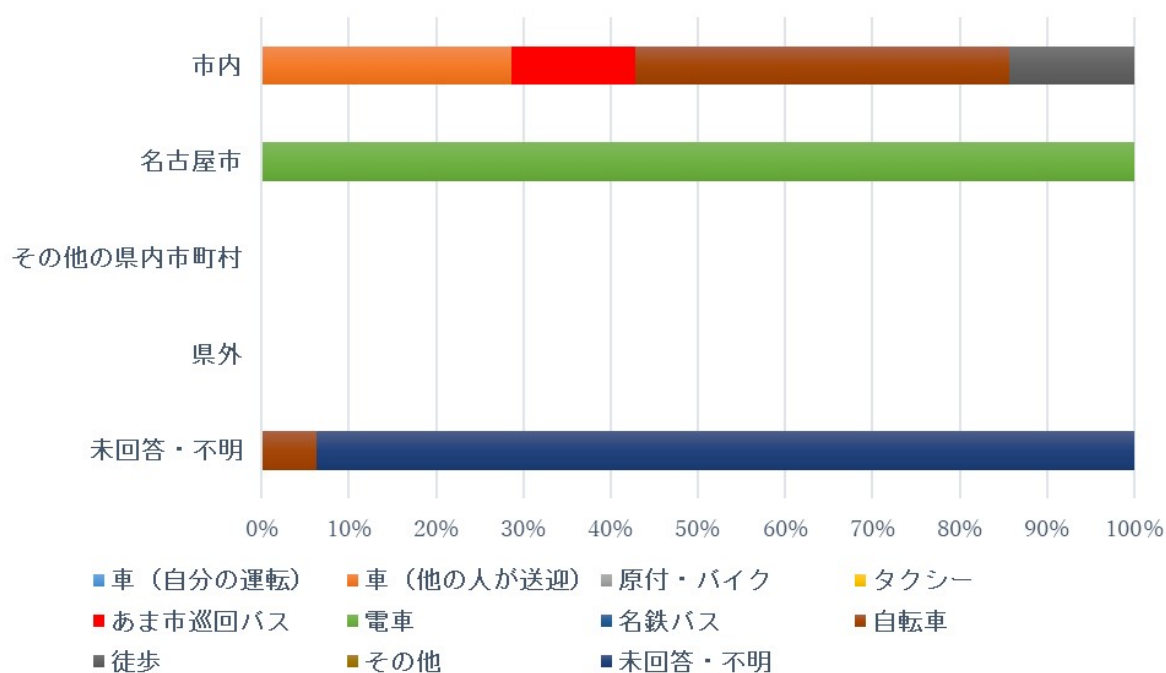
運転免許証自主返納者は、「市内」の移動手段として、「自転車」の回答が最も多くなっています。

「名古屋市」への移動手段は、「電車」の回答が最も多くなっています。

「その他の県内市町村」及び「県外」への移動手段の回答はありませんでした。

### 運転免許証自主返納者（N = 21）

	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内 (7)		28.6%			14.3%			42.9%	14.3%			100.0%
名古屋市 (1)						100.0%						100.0%
その他の県内市町村 (0)												100.0%
県外 (0)												100.0%
未回答・不明 (16)								6.3%			93.8%	100.0%



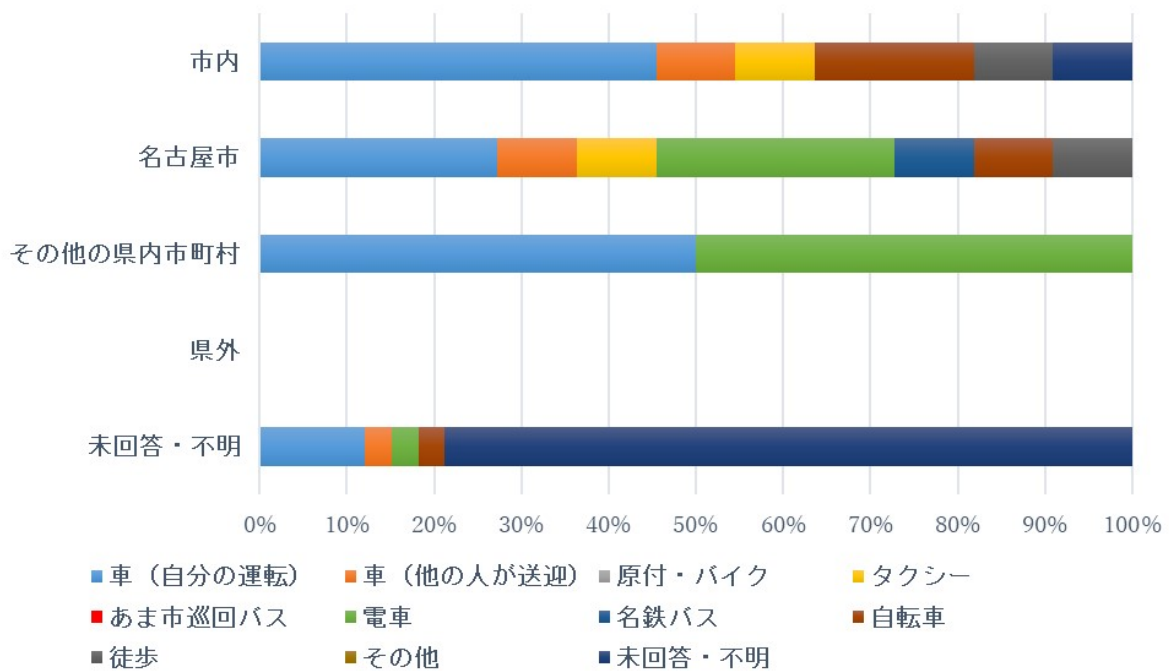
未回答・不明者は、「市内」の移動手段として、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

「名古屋市」及び「その他の県内市町村」への移動手段は、「車（自分の運転）」及び「電車」の回答が最も多くなっています。

「県外」への移動手段の回答はありませんでした。

### 未回答・不明者（N = 47）

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内（11）	45.5%	9.1%		9.1%				18.2%	9.1%		9.1%	100.0%
名古屋市 （11）	27.3%	9.1%		9.1%		27.3%	9.1%	9.1%	9.1%			100.0%
その他の県内 市町村（4）	50.0%					50.0%						100.0%
県外（0）												100.0%
未回答・不明 （33）	12.1%	3.0%				3.0%		3.0%			78.8%	100.0%



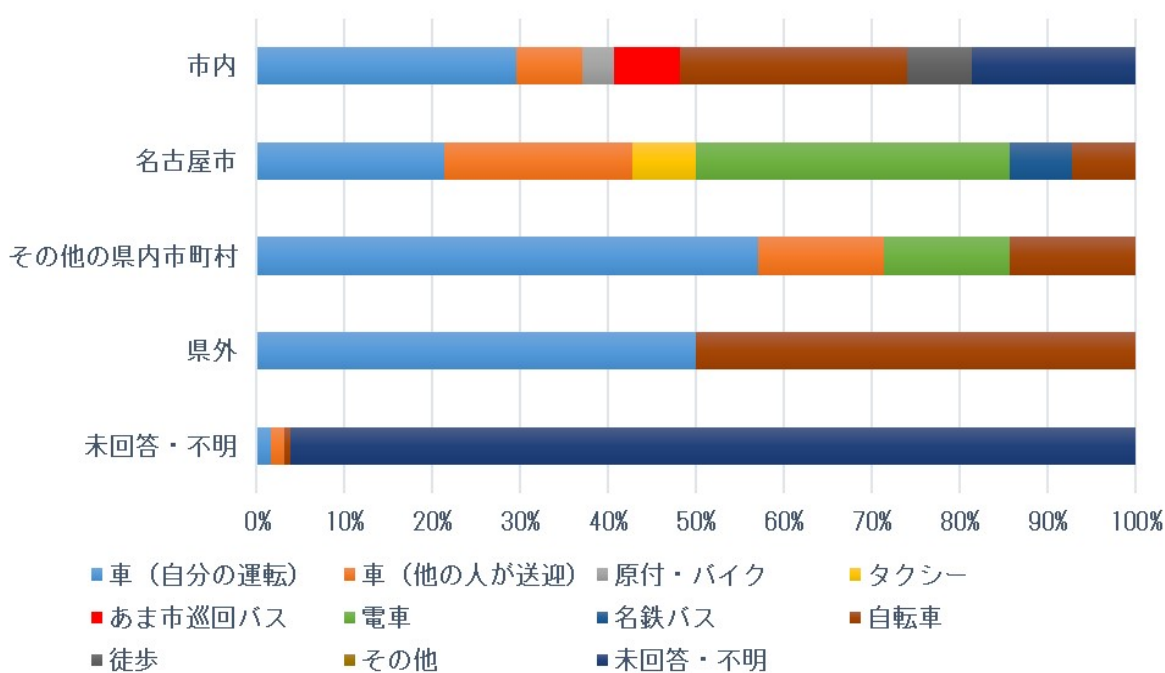
## ■クロス集計【年齢（75歳以上）、行き先別、通勤通学の主な交通手段】（N＝159）

あま市巡回バスの無料乗車券交付の対象者である75歳以上の方は、「市内」及び「その他の県内市町村」への移動手段として、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

「名古屋市」への移動手段として、「電車」の回答が最も多くなっています。

「県外」への移動手段として、「車（自分の運転）」及び「自転車」の回答があります。

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内（27）	29.6%	7.4%	3.7%		7.4%			25.9%	7.4%		18.5%	100.0%
名古屋市 （14）	21.4%	21.4%		7.1%		35.7%	7.1%	7.1%				100.0%
その他の県内 市町村（7）	57.1%	14.3%				14.3%		14.3%				100.0%
県外（2）	50.0%							50.0%				100.0%
未回答・不明 （127）	1.6%	1.6%						0.8%			96.1%	100.0%



## 買物

「市内」が47.2%と約半数を占めております。

主な行き先と店舗の結果から、食料品や日用品の買い物は市内、その他の買い物は市外のショッピングセンターが多くなっています。

### 主な行き先（単数回答）

	回答数	構成比
市内	491	47.2%
市外	305	29.3%
県外	3	0.3%
未回答・不明	242	23.2%
計	1,041	

### 店舗

市内（366）	スーパーマーケット（257）、ショッピングセンター（87）、ドラッグストア（14） コンビニエンスストア（7）、書店（1）
市外（242）	ショッピングセンター（115）、スーパーマーケット（88）、デパート（20） ドラッグストア（6）、ホームセンター（3）、コンビニエンスストア（2）、その他（8）
県外（3）	ショッピングセンター（2）、コンビニエンスストア（1）

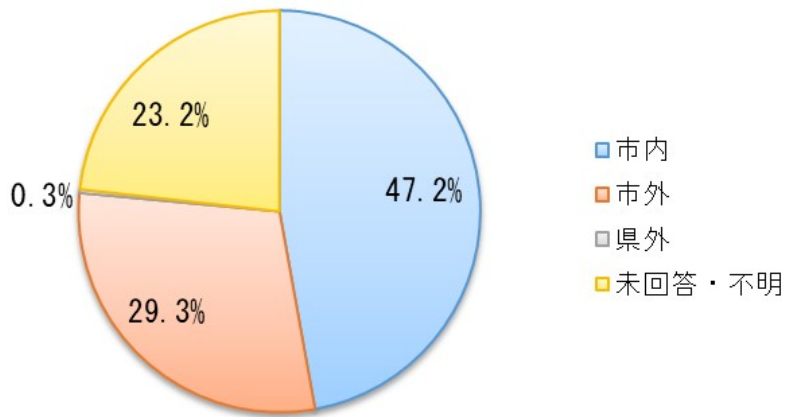
### 主な交通手段（2つまで）

	回答数	構成比		回答数	構成比
車（自分の運転）	653	62.7%	名鉄バス	14	1.3%
車（他の人が送迎）	211	20.3%	自転車	264	25.4%
原付・バイク	18	1.7%	徒歩	124	11.9%
タクシー	9	0.8%	その他	2	0.2%
あま市巡回バス	1	0.1%	未回答・不明	131	12.6%
電車	79	7.6%	有効回答数	1,041	

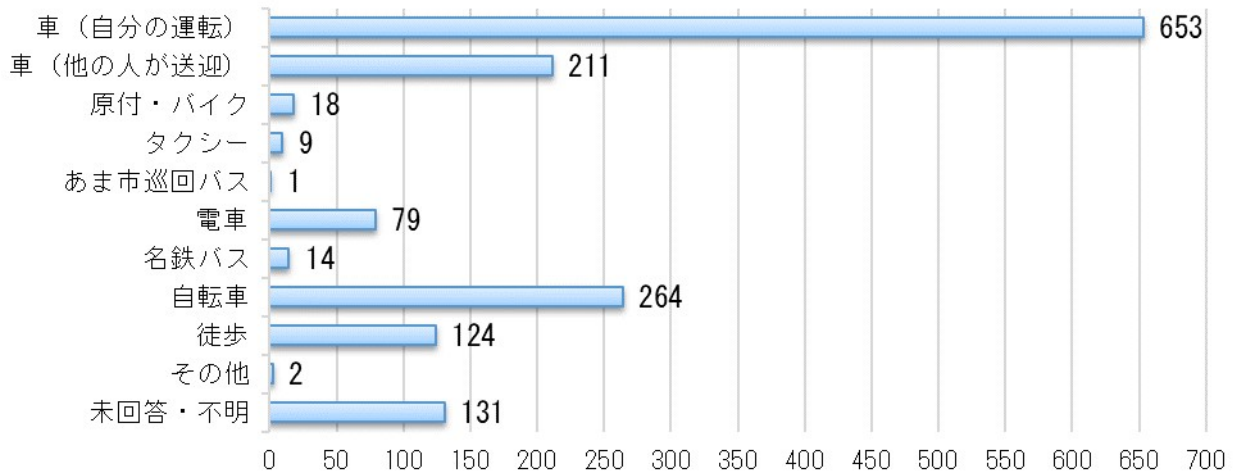
### 外出頻度（単数回答）

	回答数	構成比
週に5日以上	137	13.2%
週に3～4日	285	27.4%
週に1～2日	360	34.6%
月に数日	113	10.9%
年に数日	8	0.8%
未回答・不明	138	13.3%
計	1,041	

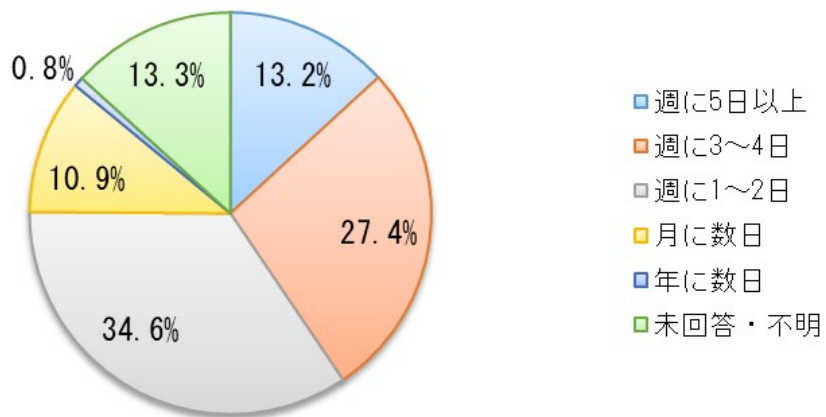
## 主な行き先



## 主な交通手段



## 外出頻度



■クロス集計【行き先別、買物の主な交通手段】(N=1041)

買物時における行き先別の主な交通手段について、「市内」、「市外」、が「車（自分の運転）」と最も多く、「県外」は「車（自分の運転）」と「電車」が最も多くなっています。

	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他
市内 (491)	67.0%	20.0%	2.6%	0.8%	0.2%	5.3%	0.6%	36.3%	19.8%	0.0%
市外 (305)	68.2%	25.6%	1.3%	1.6%	0.0%	11.1%	2.6%	15.1%	3.6%	0.3%
県外 (3)	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
未回答・不明 (242)	47.1%	14.5%	0.4%	0.0%	0.0%	7.0%	1.2%	16.1%	6.2%	0.4%



## ■クロス集計【行き先別、買物の主な交通手段】(N=1041)

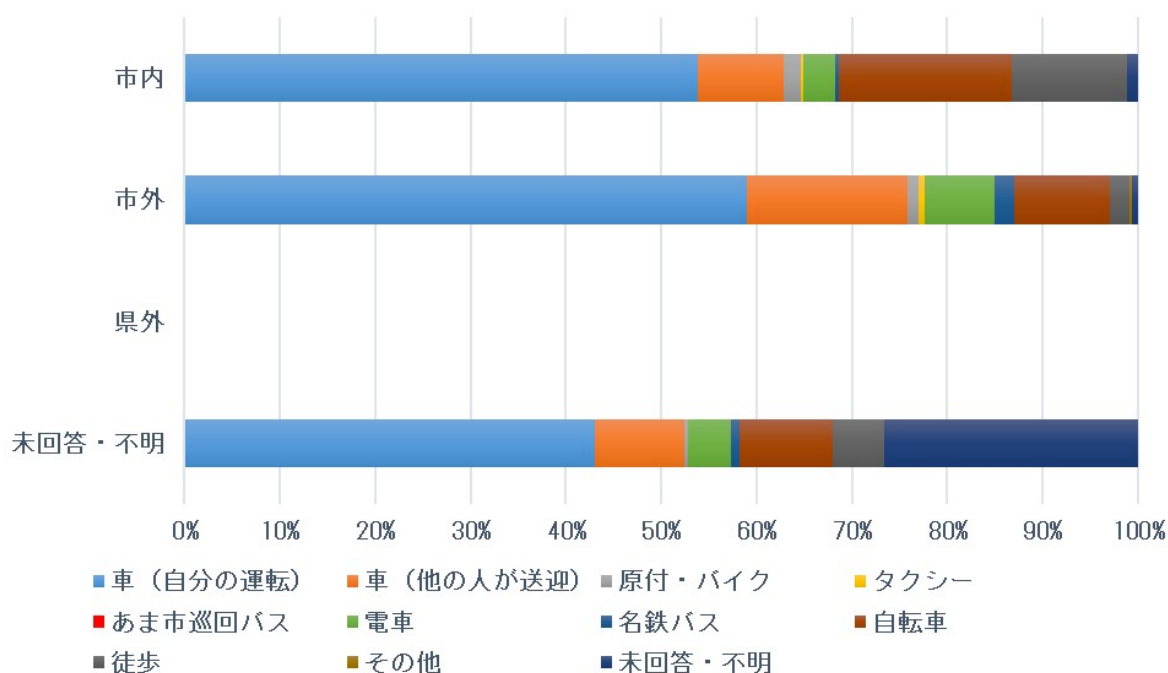
運転免許証所持者、運転免許証不所持者、運転免許証自主返納者の分類に分け、行き先別の買物の主な交通手段を算出しています。

運転免許証所持者は、「市内」、「市外」、への移動手段として、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

「県外」への移動手段の回答はありませんでした。

### 運転免許証所持者 (N=817)

	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あまし巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内(592)	53.9%	9.0%	1.9%	0.2%		3.4%	0.3%	18.2%	12.0%		1.2%	100.0%
市外(339)	59.0%	16.8%	1.2%	0.6%		7.4%	2.1%	10.0%	2.1%	0.3%	0.6%	100.0%
県外(0)												100.0%
未回答・不明 (244)	43.0%	9.4%	0.4%			4.5%	0.8%	9.8%	5.3%		26.6%	100.0%

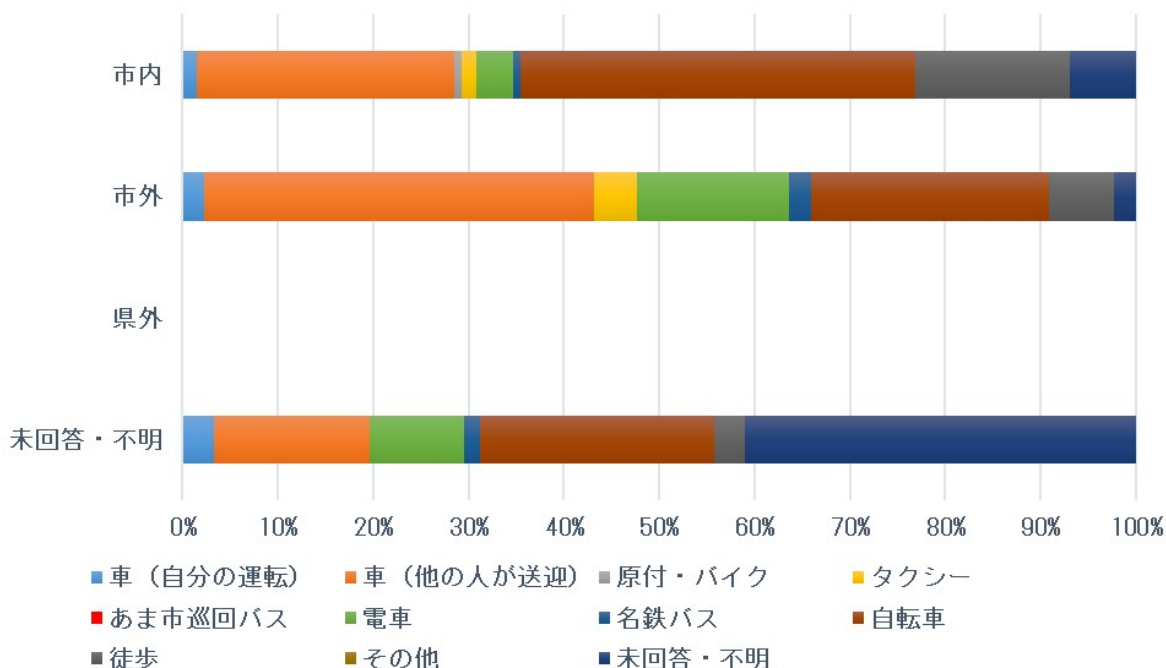


運転免許証不所持者は、「市内」の移動手段は、「自転車」の回答が最も多くなっています。「市外」への移動手段は、「車（他の人の運転）」の回答が最も多くなっています。

「県外」への移動手段の回答はありませんでした。

### 運転免許証不所持者（N = 156）

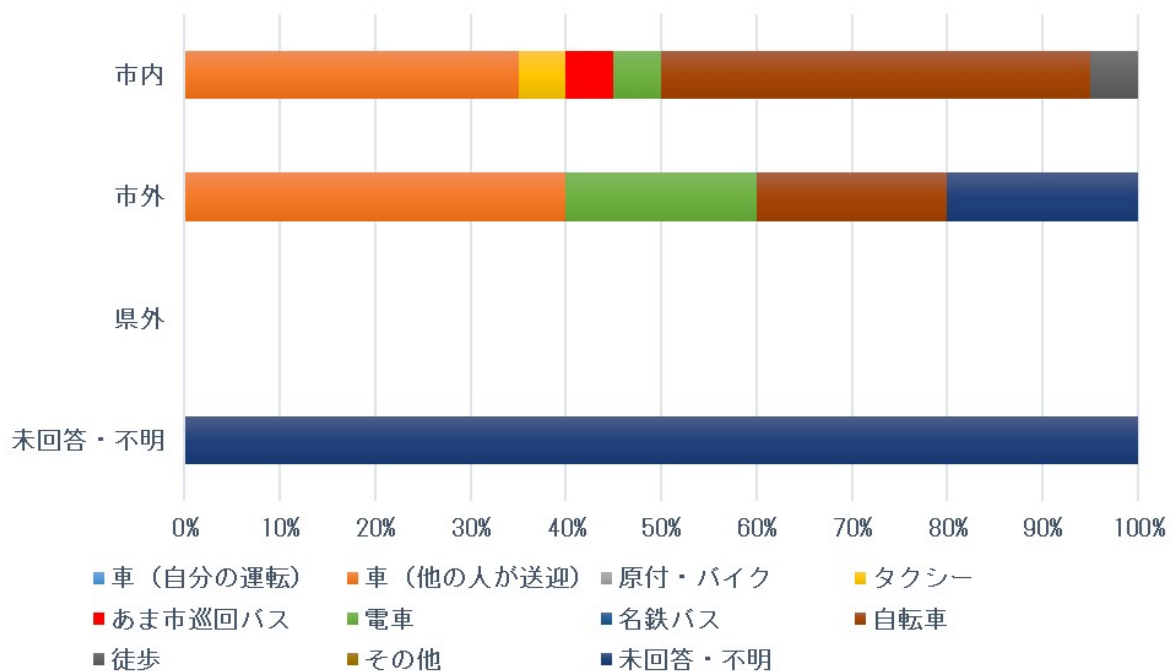
	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内(130)	1.5%	26.9%	0.8%	1.5%		3.8%	0.8%	41.5%	16.2%		6.9%	100.0%
市外(44)	2.3%	40.9%		4.5%		15.9%	2.3%	25.0%	6.8%		2.3%	100.0%
県外(0)												100.0%
未回答・不明 (61)	3.3%	16.4%				9.8%	1.6%	24.6%	3.3%		41.0%	100.0%



運転免許証自主返納者は「市内」の移動手段は、「自転車」の回答が最も多くなっています。  
「市外」への移動手段は、「車（他の人が送迎）」の回答が最も多くなっています。  
「県外」への移動手段の回答はありませんでした。

### 運転免許証自主返納者（N = 21）

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内(20)		35.0%		5.0%	5.0%	5.0%		45.0%	5.0%			100.0%
市外(5)		40.0%				20.0%		20.0%			20.0%	100.0%
県外(0)												100.0%
未回答・不明 (5)											100.0%	100.0%

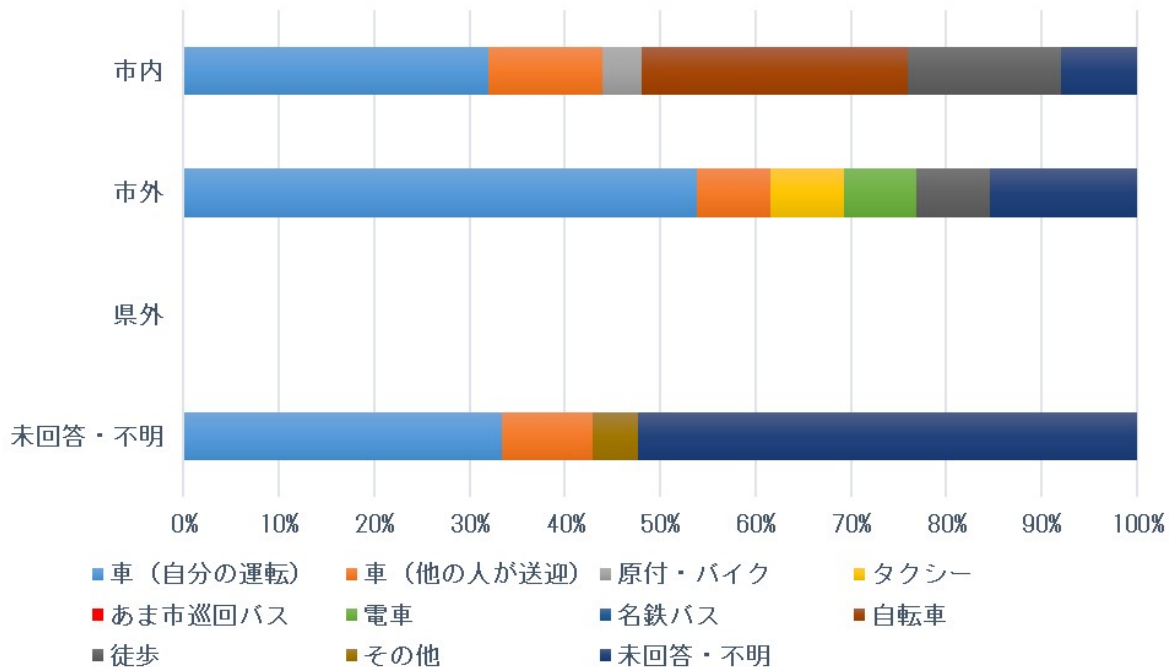


未回答・不明者は、「市内」、「市外」への移動手段は、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

「県外」への移動手段の回答はありませんでした。

### 未回答・不明者（N = 47）

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内(25)	32.0%	12.0%	4.0%					28.0%	16.0%		8.0%	100.0%
市外(13)	53.8%	7.7%		7.7%		7.7%			7.7%		15.4%	100.0%
県外(0)												100.0%
未回答・不明 (21)	33.3%	9.5%								4.8%	52.4%	100.0%

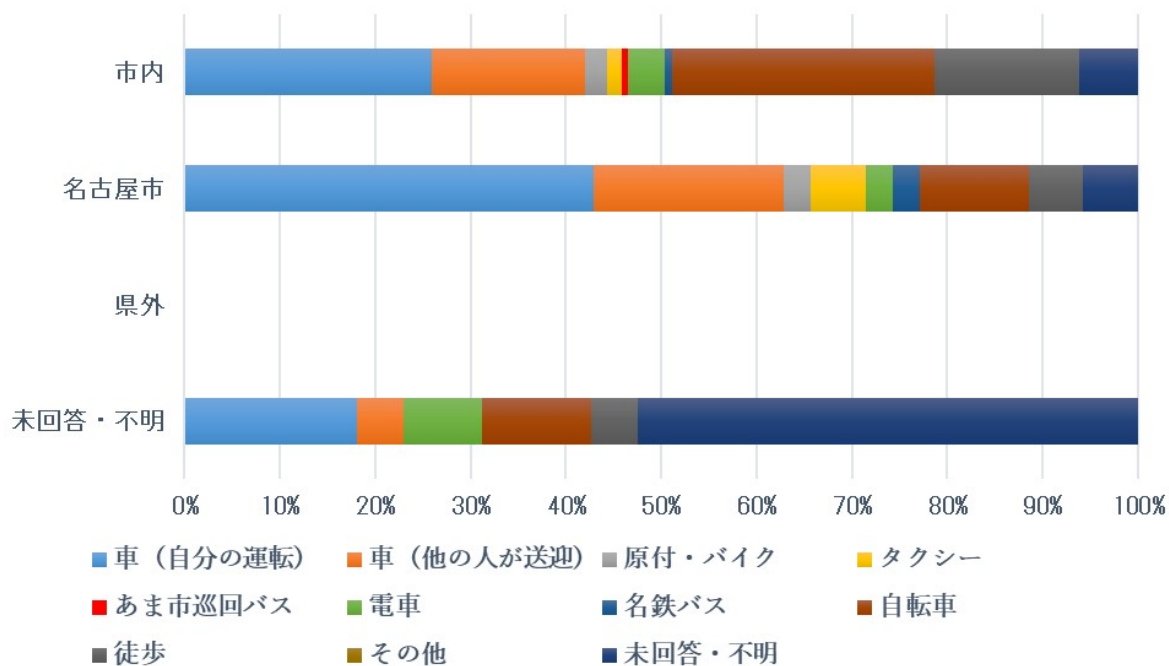


## ■クロス集計【年齢（75歳以上）、行き先別、買物の主な交通手段】（N＝159）

あま市巡回バスの無料乗車券交付の対象者である75歳以上は、「市内」、「市外」への移動手段として、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

「県外」への移動手段の回答はありませんでした。

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内（131）	26.0%	16.0%	2.3%	1.5%	0.8%	3.8%	0.8%	27.5%	15.3%		6.1%	100.0%
市外（35）	42.9%	20.0%	2.9%	5.7%		2.9%	2.9%	11.4%	5.7%		5.7%	100.0%
県外（0）												100.0%
未回答・不明 （61）	18.0%	4.9%				8.2%		11.5%	4.9%		52.5%	100.0%



## 趣味・娯楽

「市外」が30.1%と最も高くなっています。

### 主な行き先（単数回答）

	回答数	構成比
市内	171	16.4%
市外	313	30.1%
県外	34	3.3%
未回答・不明	523	50.2%
計	1,041	

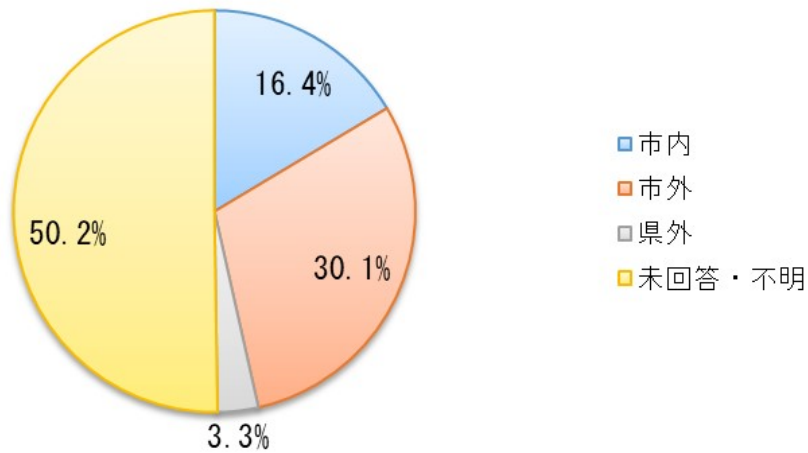
### 主な交通手段（2つまで）

	回答数	構成比		回答数	構成比
車（自分の運転）	389	37.4%	名鉄バス	22	2.1%
車（他の人が送迎）	132	12.7%	自転車	90	8.6%
原付・バイク	12	1.2%	徒歩	29	2.8%
タクシー	9	0.9%	その他	7	0.7%
あま市巡回バス	2	0.2%	未回答・不明	492	47.3%
電車	119	11.4%	有効回答数	1,041	

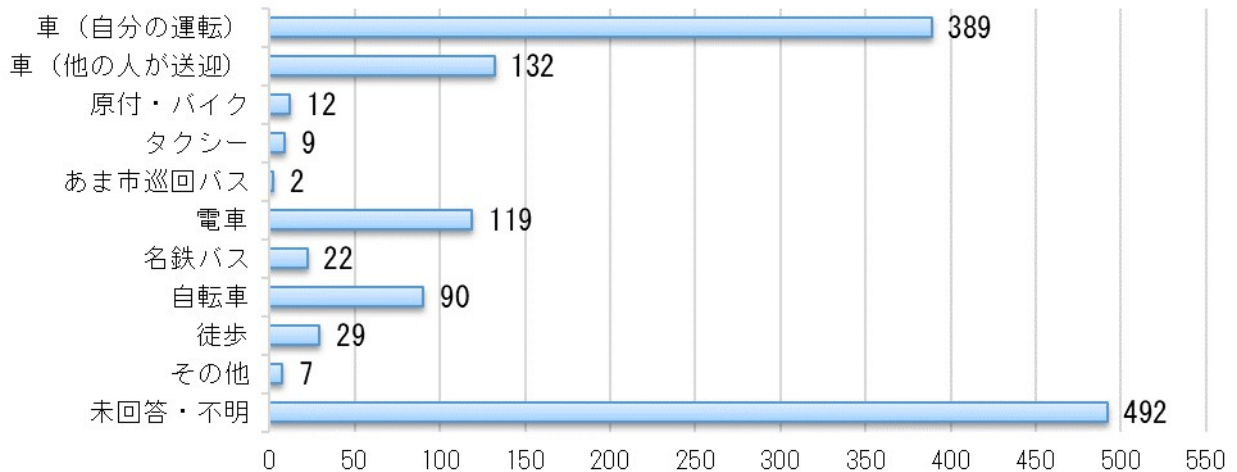
### 外出頻度（単数回答）

	回答数	構成比
週に5日以上	25	2.4%
週に3～4日	55	5.3%
週に1～2日	178	17.1%
月に数日	205	19.7%
年に数日	78	7.5%
未回答・不明	500	48.0%
計	1,041	

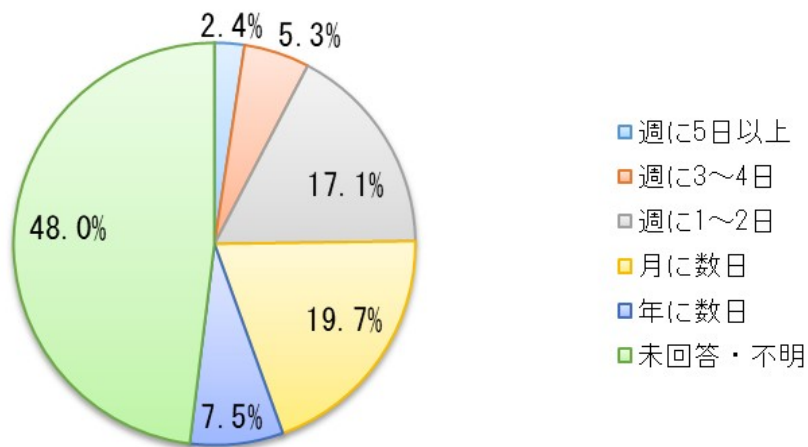
## 主な行き先



## 主な交通手段



## 外出頻度



## ■クロス集計【行き先別、趣味娯楽の主な交通手段】(N=1041)

趣味娯楽における行き先別の主な交通手段について、「市内」、「市外」、「県外」が「車（自分の運転）」と最も多くなっています。

	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他
市内(171)	70.2%	22.2%	2.9%	0.6%	0.6%	6.4%	0.6%	33.9%	11.7%	0.0%
市外(313)	63.9%	23.6%	1.6%	2.2%	0.3%	27.5%	5.8%	8.0%	1.0%	1.3%
県外(34)	76.5%	14.7%	2.9%	0.0%	0.0%	29.4%	2.9%	0.0%	11.8%	2.9%
未回答・不明 (523)	8.2%	2.9%	0.2%	0.2%	0.0%	2.3%	0.4%	1.3%	0.4%	0.4%



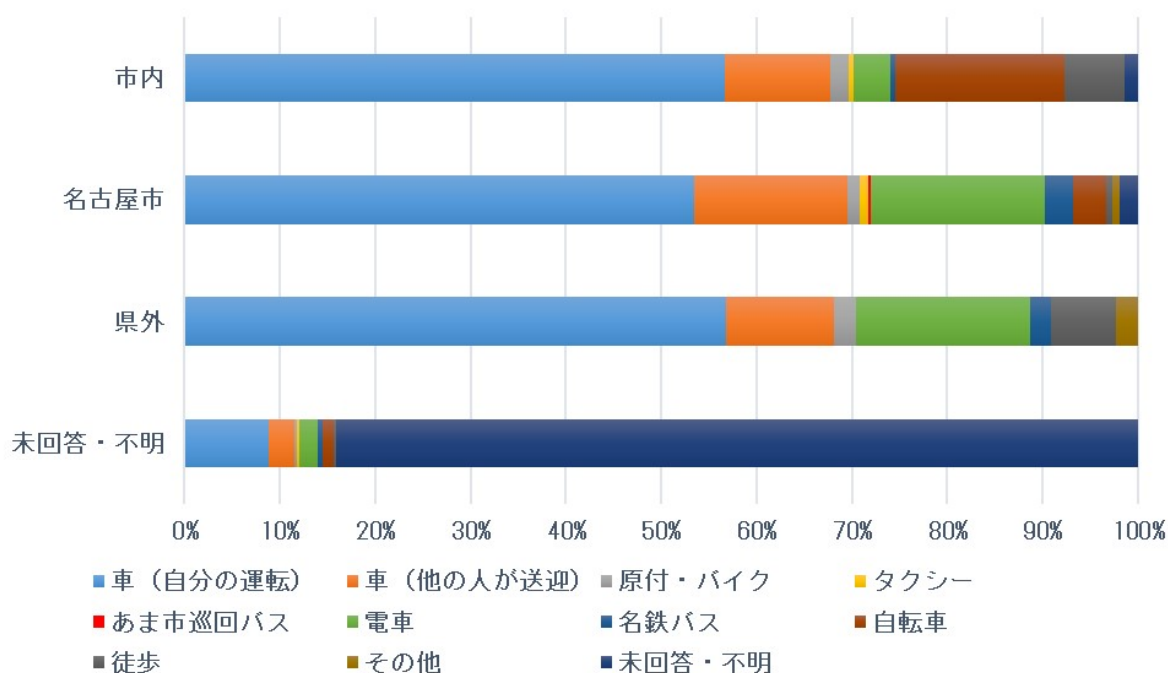
## ■クロス集計【運転免許証、行き先別、趣味娯楽の主な交通手段】(N=1041)

運転免許証所持者、運転免許証不所持者、運転免許証自主返納者の分類に分け、行き先別の趣味娯楽の主な交通手段を算出しています。

運転免許証所持者は、「市内」、「市外」及び「県外」への移動手段として、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

### 運転免許証所持者 (N=817)

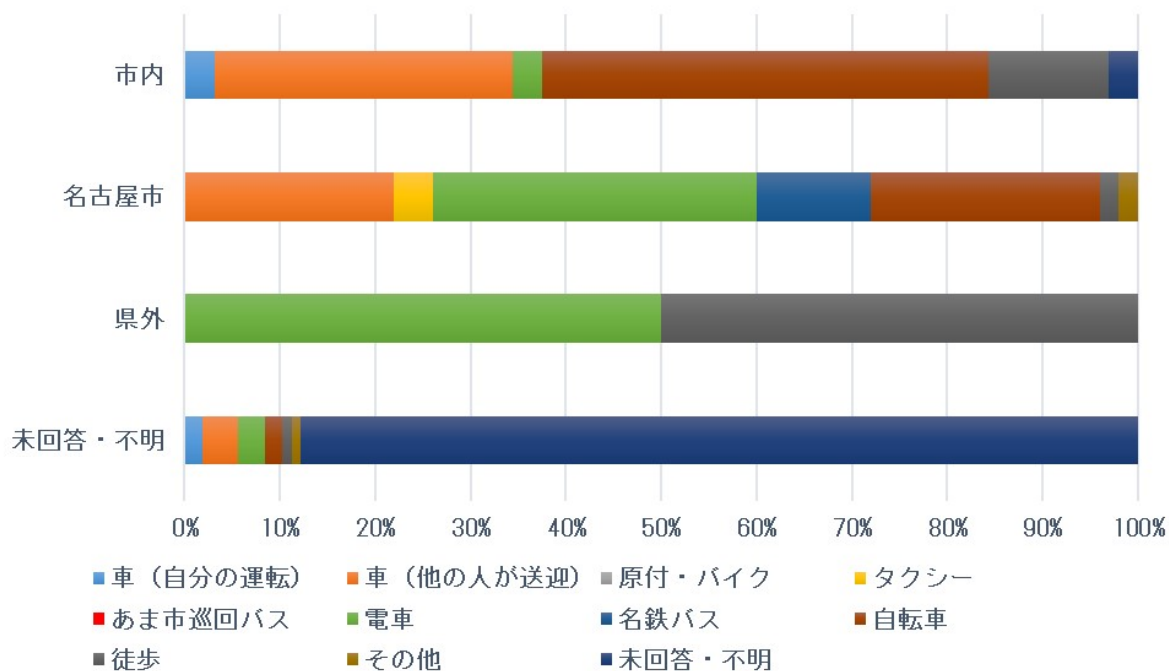
	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内 (208)	56.7%	11.1%	1.9%	0.5%		3.8%	0.5%	17.8%	6.3%		1.4%	100.0%
市外 (367)	53.4%	16.1%	1.4%	0.8%	0.3%	18.3%	3.0%	3.5%	0.5%	0.8%	1.9%	100.0%
県外 (44)	56.8%	11.4%	2.3%			18.2%	2.3%		6.8%	2.3%		100.0%
未回答・不明 (408)	8.8%	2.7%	0.2%	0.2%		2.0%	0.5%	1.2%	0.2%		84.1%	100.0%



運転免許証不所持者の、「市内」への移動手段は、「自転車」の回答が最も多くなっています。  
「市外」への移動手段は、「電車」の回答が最も多くなっています。  
「県外」への移動手段は、「電車」及び「徒歩」の回答となりました。

### 運転免許証不所持者（N = 156）

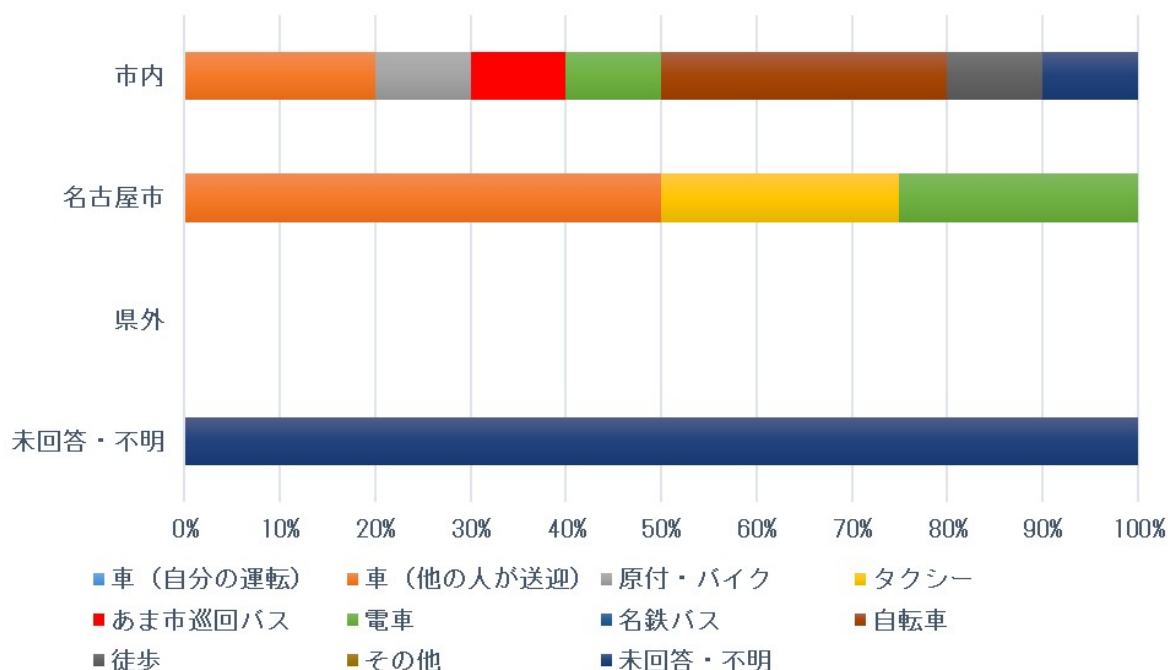
	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内 (32)	3.1%	31.3%				3.1%		46.9%	12.5%		3.1%	100.0%
市外 (50)		22.0%		4.0%		34.0%	12.0%	24.0%	2.0%	2.0%		100.0%
県外 (2)						50.0%			50.0%			100.0%
未回答・不明 (107)	1.9%	3.7%				2.8%		1.9%	0.9%	0.9%	87.9%	100.0%



運転免許証自主返納者の「市内」の移動手段は、「自転車」の回答が最も多くなっています。  
「市外」への移動手段は、「車（他の人が送迎）」の回答が最も多くなっています。  
「県外」の移動手段の回答はありませんでした。

### 運転免許証自主返納者（N = 21）

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内（10）		20.0%	10.0%		10.0%	10.0%		30.0%	10.0%		10.0%	100.0%
市外（4）		50.0%		25.0%		25.0%						100.0%
県外（0）												100.0%
未回答・不明 （13）											100.0%	100.0%



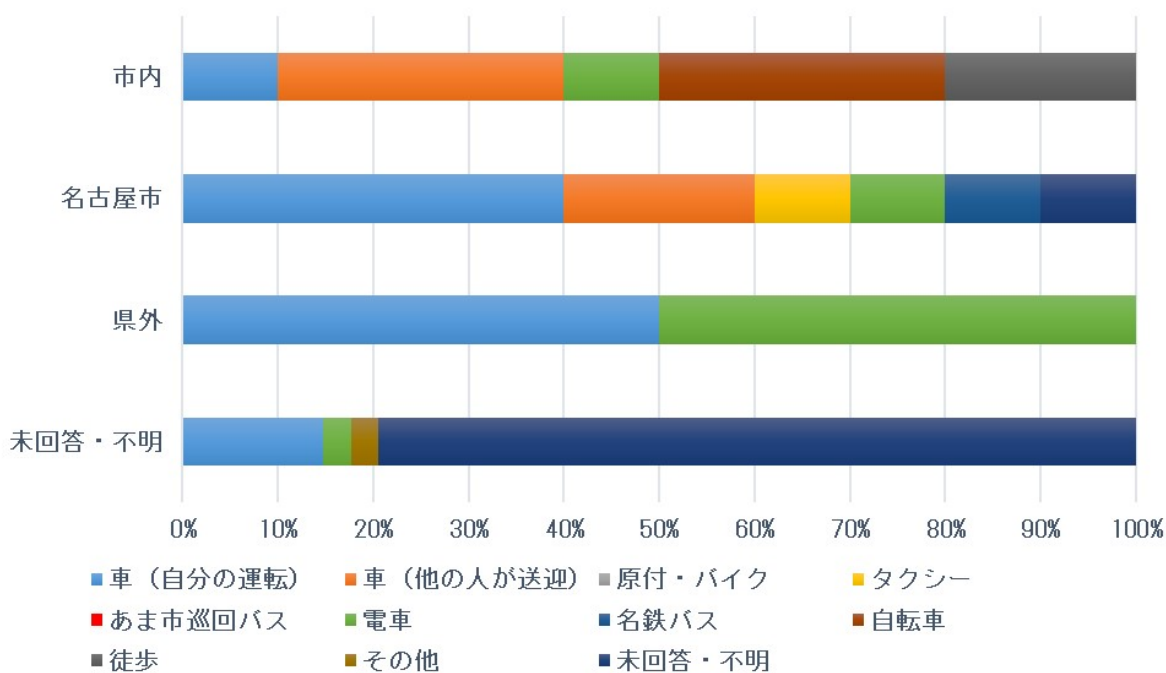
未回答・不明者の「市内」の移動手段は、「車（他の人が送迎）」の回答が最も多くなっています。

「市外」への移動手段は、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

「県外」への移動手段は、「車（自分の運転）」及び「電車」の回答となりました。

### 未回答・不明者（N = 47）

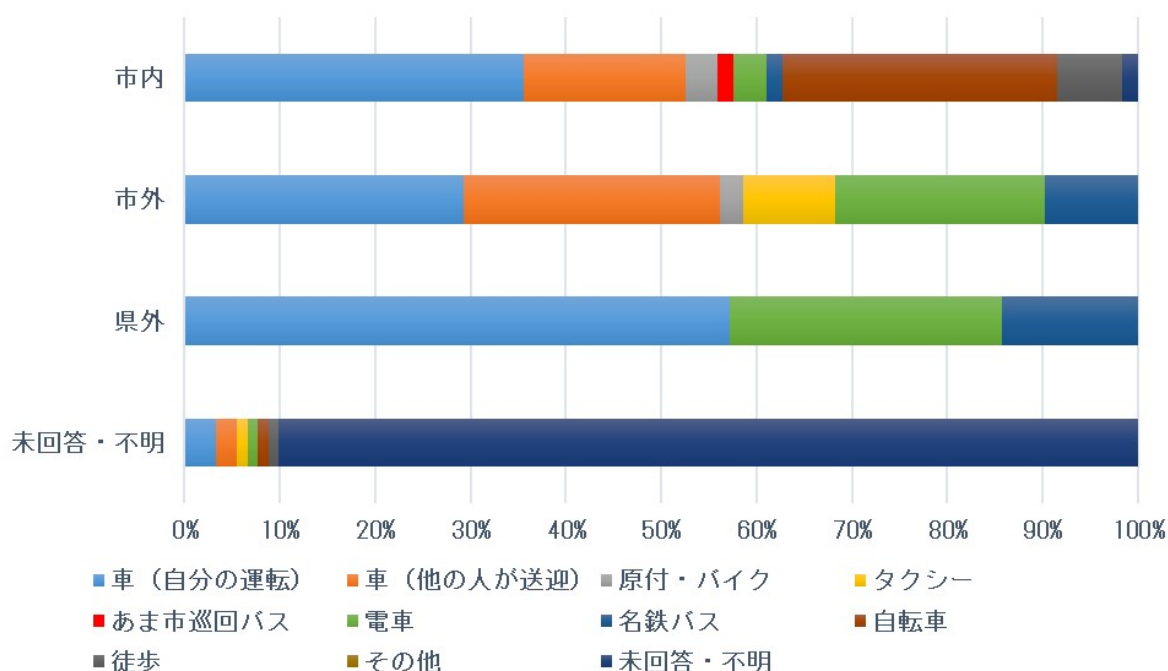
	車（自分の運転）	車（他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内（10）	10.0%	30.0%				10.0%		30.0%	20.0%			100.0%
市外（10）	40.0%	20.0%		10.0%		10.0%	10.0%				10.0%	100.0%
県外（2）	50.0%					50.0%						100.0%
未回答・不明（34）	14.7%					2.9%				2.9%	79.4%	100.0%



## ■クロス集計【年齢（75歳以上）、行き先別、趣味娯楽の主な交通手段】（N＝159）

あま市巡回バスの無料乗車券交付の対象者である75歳以上の「市内」、「名古屋市」及び「県外」への移動手段は、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
市内（59）	35.6%	16.9%	3.4%		1.7%	3.4%	1.7%	28.8%	6.8%		1.7%	100.0%
市外（41）	29.3%	26.8%	2.4%	9.8%		22.0%	9.8%					100.0%
県外（7）	57.1%					28.6%	14.3%					100.0%
未回答・不明 （91）	3.3%	2.2%		1.1%		1.1%		1.1%	1.1%		90.1%	100.0%



## 通院

「市内」が41.0%と最も高く、次いで「市外」が15.1%となっています。

### 主な行き先（単数回答）

	回答数	構成比
あま市民病院	50	4.8%
市内	427	41.0%
名古屋第一赤十字病院	58	5.6%
市外	157	15.1%
未回答・不明	349	33.5%
計	1,041	

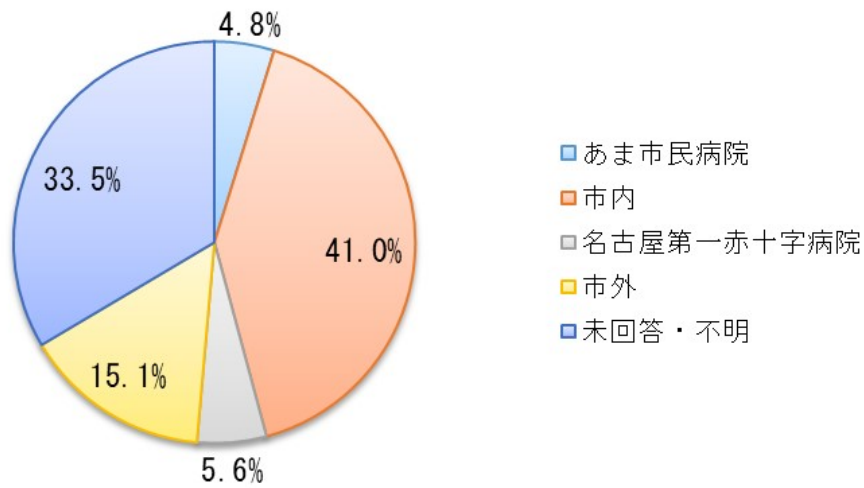
### 主な交通手段（2つまで）

	回答数	構成比		回答数	構成比
車（自分の運転）	504	48.4%	名鉄バス	22	2.1%
車（他の人が送迎）	170	16.3%	自転車	159	15.3%
原付・バイク	14	1.3%	徒歩	87	8.4%
タクシー	31	3.0%	その他	3	0.3%
あま市巡回バス	10	1.0%	未回答・不明	289	27.8%
電車	58	5.6%	有効回答数	1,041	

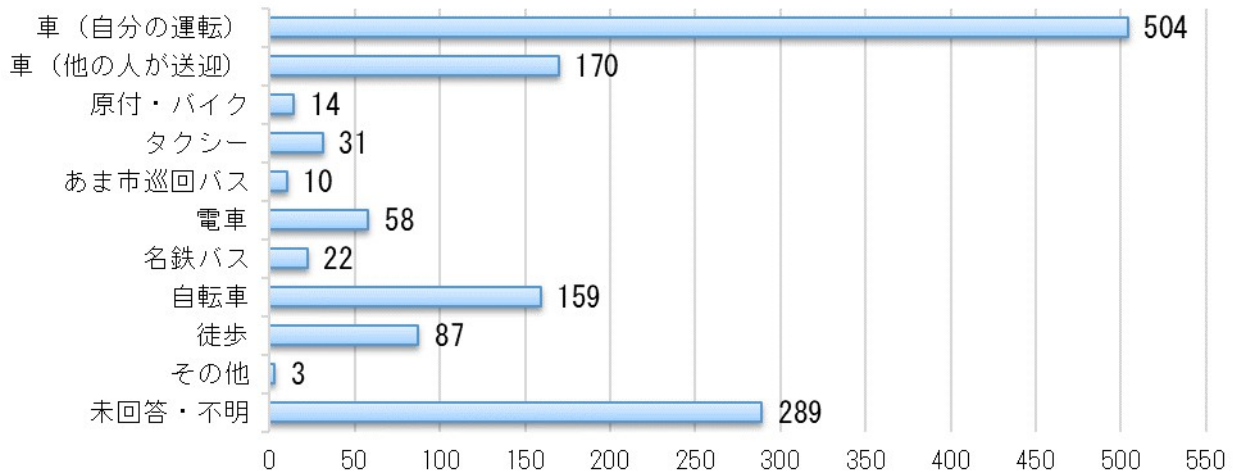
### 外出頻度（単数回答）

	回答数	構成比
週に5日以上	10	1.0%
週に3～4日	9	0.9%
週に1～2日	36	3.5%
月に数日	323	31.0%
年に数日	355	34.1%
未回答・不明	308	29.6%
計	1,041	

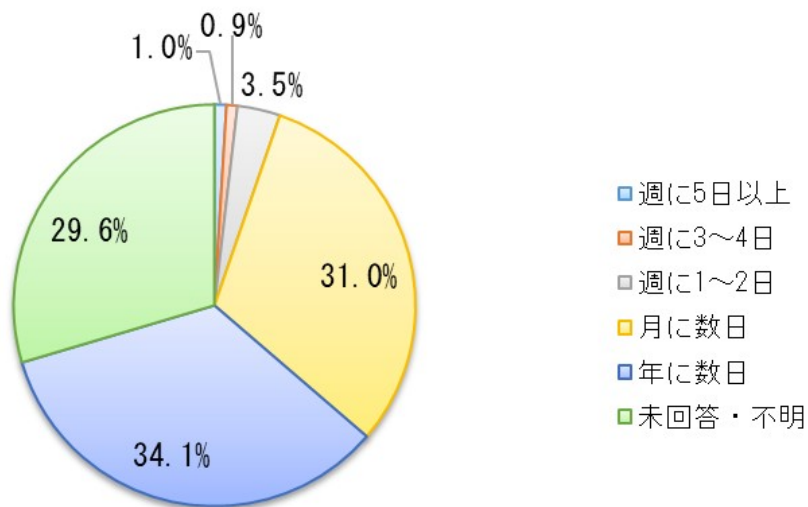
## 主な行き先



## 主な交通手段



## 外出頻度



## ■クロス集計【行き先別、通院の主な交通手段】(N=1041)

通院における行き先別の主な交通手段は、「あま市民病院」、「市内」、「名古屋第一赤十字病院」及び「市外」が「車（自分の運転）」と最も多くなっています。

	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他
あま市民病院 (50)	58.0%	20.0%	0.0%	12.0%	6.0%	2.0%	0.0%	36.0%	14.0%	2.0%
市内 (427)	64.9%	19.0%	1.4%	1.6%	0.5%	1.2%	0.2%	26.7%	15.0%	0.0%
名古屋第一赤 十字病院 (58)	65.5%	31.0%	0.0%	10.3%	3.4%	17.2%	13.8%	6.9%	1.7%	0.0%
市外 (157)	68.2%	24.2%	1.9%	5.1%	0.0%	19.7%	3.8%	8.3%	2.5%	1.3%
未回答・不明 (349)	15.2%	6.6%	1.4%	1.1%	0.9%	3.2%	2.0%	2.9%	3.2%	0.0%



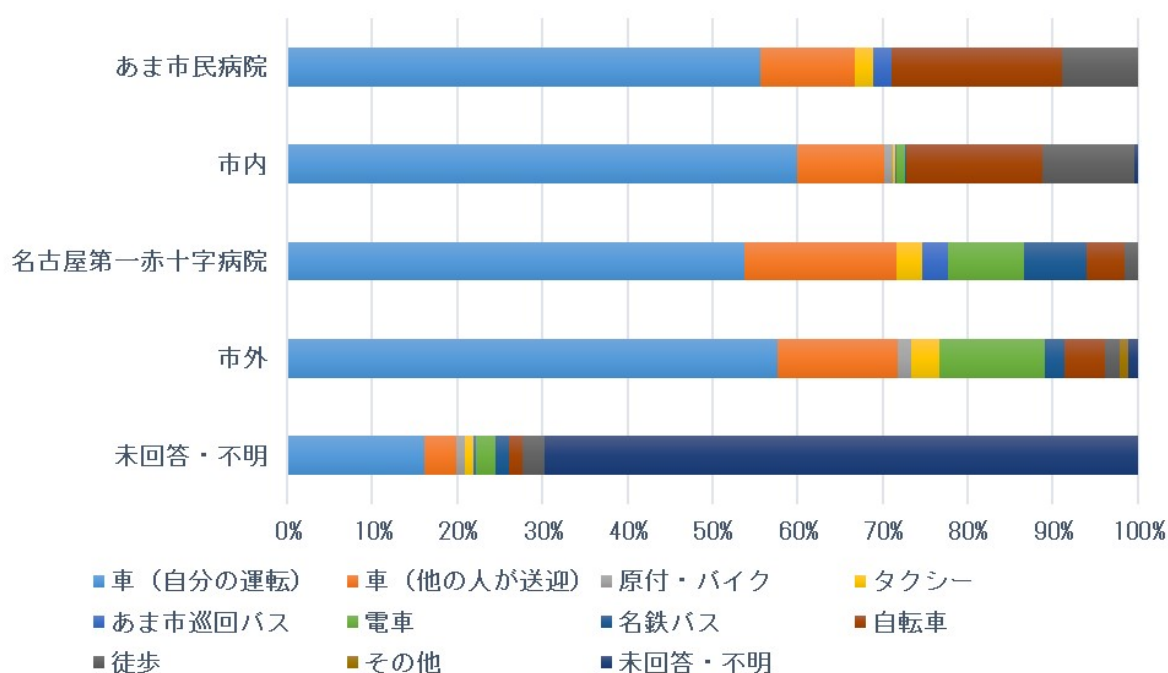
## ■クロス集計【運転免許証、行き先別、通院の主な交通手段】(N=1041)

運転免許証所持者、運転免許証不所持者、運転免許証自主返納者の分類に分け、行き先別の通院の主な交通手段を算出しています。

運転免許証所持者の「あま市民病院」、「市内」、「名古屋第一赤十字病院」、「市外」への移動手段は、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

### 運転免許証所持者 (N=817)

	車 (自分の運転)	車 (他の人が送迎)	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
あま市民病院 (45)	55.6%	11.1%		2.2%	2.2%			20.0%	8.9%			100.0%
市内 (445)	60.0%	10.1%	1.1%	0.2%	0.2%	0.9%	0.2%	16.0%	10.8%		0.4%	100.0%
名古屋第一赤 十字病院 (67)	53.7%	17.9%		3.0%	3.0%	9.0%	7.5%	4.5%	1.5%			100.0%
市外 (184)	57.6%	14.1%	1.6%	3.3%		12.5%	2.2%	4.9%	1.6%	1.1%	1.1%	100.0%
未回答・不明 (311)	16.1%	3.9%	1.0%	1.0%	0.3%	2.3%	1.6%	1.6%	2.6%		69.8%	100.0%



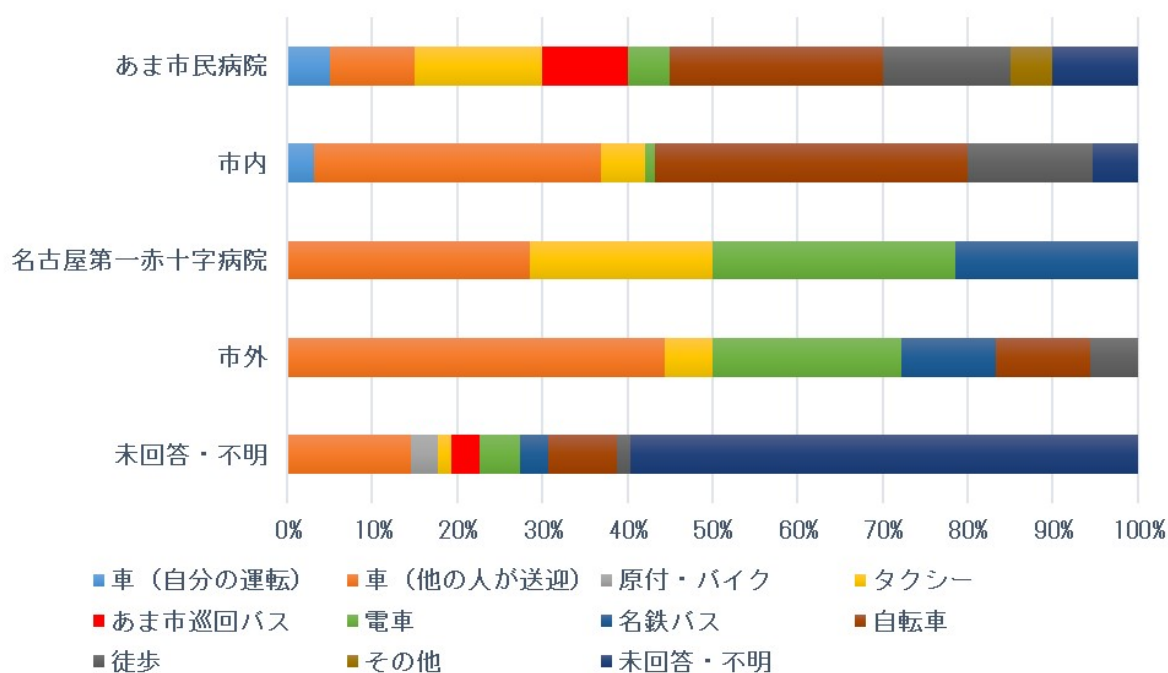
運転免許証不所持者の「あま市民病院」及び「市内」への移動手段は、「自転車」の回答が最も多くなっています。

「名古屋第一赤十字病院」への移動手段は、「車（他の人が送迎）」及び「電車」の回答が最も多くなっています。

「市外」への移動手段は、「車（他の人が送迎）」の回答が多くなっています。

### 運転免許証不所持者（N = 156）

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
あま市民病院 (20)	5.0%	10.0%		15.0%	10.0%	5.0%		25.0%	15.0%	5.0%	10.0%	100.0%
市内 (95)	3.2%	33.7%		5.3%		1.1%		36.8%	14.7%		5.3%	100.0%
名古屋第一赤 十字病院 (14)		28.6%		21.4%		28.6%	21.4%					100.0%
市外 (18)		44.4%		5.6%		22.2%	11.1%	11.1%	5.6%			100.0%
未回答・不明 (62)		14.5%	3.2%	1.6%	3.2%	4.8%	3.2%	8.1%	1.6%		59.7%	100.0%



運転免許証自主返納者の「あま市民病院」への移動手段は、「車（他の人が送迎）」の回答が最も多くなっています。

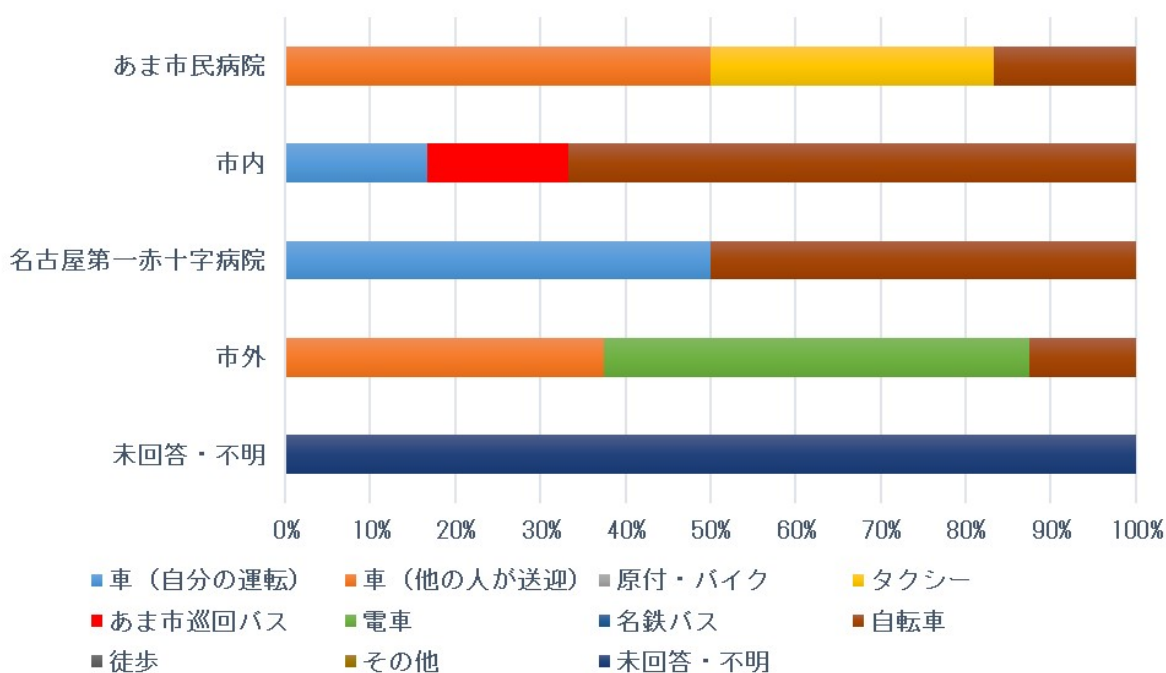
「市内」への移動手段は、「自転車」の回答が最も多くなっています。

「名古屋第一赤十字病院」への移動手段は、「車（自分の運転）」及び「自転車」の回答が多くなっています。

「市外」への移動手段は、「電車」の回答が最も多くなっています。

### 運転免許証自主返納者（N＝21）

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
あま市民病院 (6)		50.0%		33.3%				16.7%				100.0%
市内 (6)	16.7%				16.7%			66.7%				100.0%
名古屋第一赤十字病院 (2)	50.0%							50.0%				100.0%
市外 (8)		37.5%				50.0%		12.5%				100.0%
未回答・不明 (5)											100.0%	100.0%



未回答・不明者の「あま市民病院」への移動手段は、「車（自分の人が送迎）」及び「自転車」の回答が最も多くなっています。

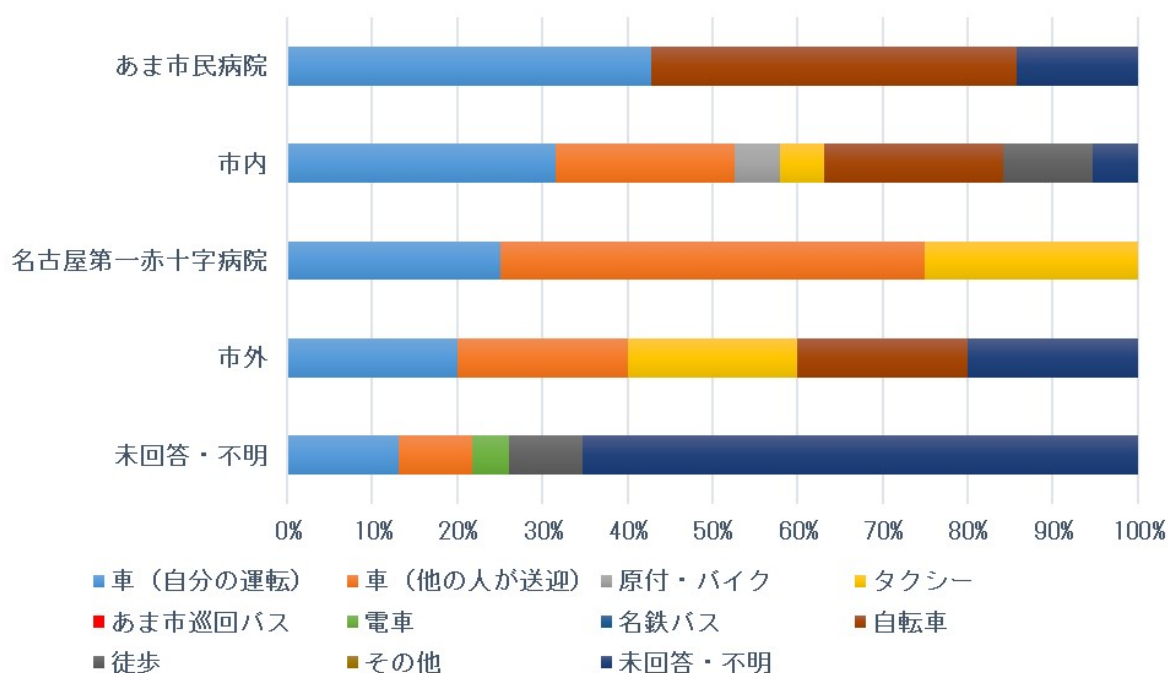
「市内」の移動手段は、「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

「名古屋第一赤十字病院」への移動手段は、「車（他の人が送迎）」の回答が最も多くなっています。

「市外」への移動手段は、それぞれ「車（自分の運転）」、「車（他の人が送迎）」、「タクシー」及び「自転車」の回答となりました。

### 未回答・不明者（N＝47）

	車（自分の運転）	車（他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
あま市民病院（7）	42.9%							42.9%			14.2%	100.0%
市内（19）	31.6%	21.1%	5.3%	5.3%				21.1%	10.5%		5.3%	100.0%
名古屋第一赤十字病院（4）	25.0%	50.0%		25.0%								100.0%
市外（5）	20.0%	20.0%		20.0%				20.0%			20.0%	100.0%
未回答・不明（23）	13.0%	8.7%				4.3%			8.7%		65.2%	100.0%



## ■クロス集計【年齢（75歳以上）、行き先別、通院の主な交通手段】（N＝159）

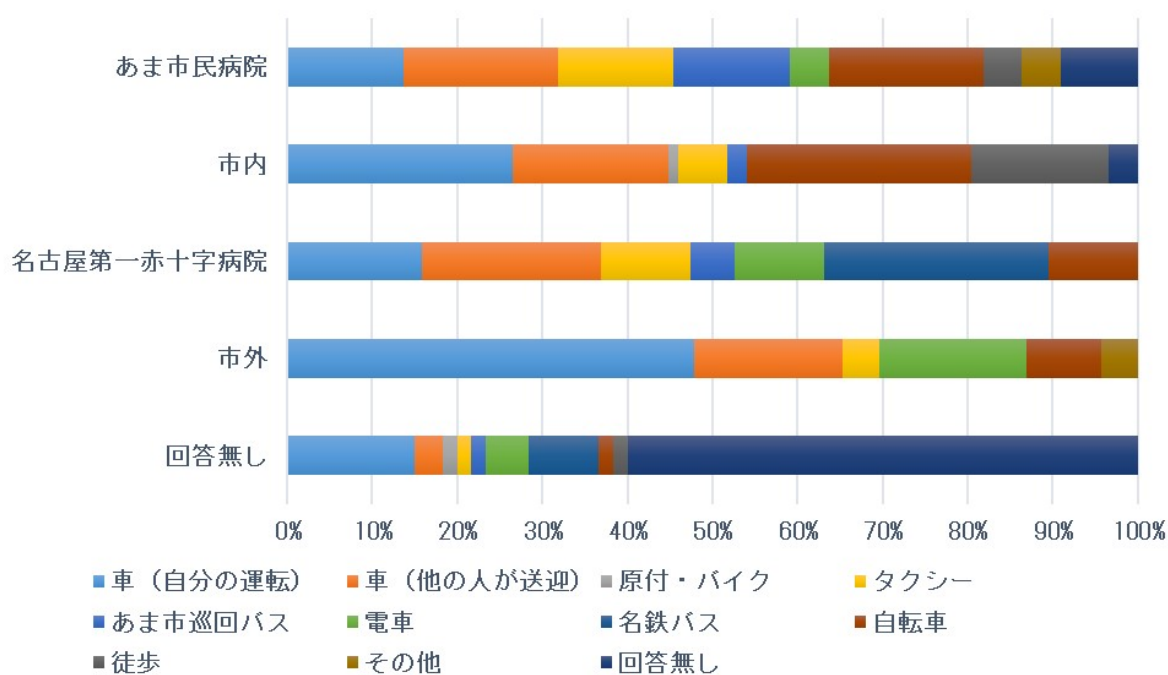
あま市巡回バスの無料乗車券交付の対象者である75歳以上について、「あま市民病院」への移動手段として、「車（他の人が送迎）」及び「自転車」の回答が多くなっています。

「市内」の移動手段として、「車（自分の運転）」及び「自転車」の回答が多くなっています。

「名古屋第一赤十字病院」への移動手段として、「名鉄バス」の回答が最も多くなっています。

「市外」への移動手段として「車（自分の運転）」の回答が最も多くなっています。

	車 （自分の運転）	車 （他の人が送迎）	原付・バイク	タクシー	あま市巡回バス	電車	名鉄バス	自転車	徒歩	その他	未回答・不明	総計
あま市民病院 (22)	13.6%	18.2%		13.6%	13.6%	4.5%		18.2%	4.5%	4.5%	9.1%	100.0%
市内 (87)	26.4%	18.4%	1.1%	5.7%	2.3%			26.4%	16.1%		3.4%	100.0%
名古屋第一赤 十字病院 (19)	15.8%	21.1%		10.5%	5.3%	10.5%	26.3%	10.5%				100.0%
市外 (23)	47.8%	17.4%		4.3%		17.4%		8.7%		4.3%		100.0%
未回答・不明 (60)	15.0%	3.3%	1.7%	1.7%	1.7%	5.0%	8.3%	1.7%	1.7%		60.0%	100.0%



問2 主に利用する公共施設及びその公共施設ごとに主な交通手段及び利用頻度について。

「庁舎」、「文化施設」、「集会施設」の順に多くなっています。また、利用頻度は、「年に数日」が51.7%と最も高く、次いで「月に数日」が24.0%となっています。

主に利用する公共施設（5つまで）

施設分類	主な施設
庁舎（278）	本庁舎（200）、甚目寺庁舎（66）
文化施設（140）	あま市文化の杜（140）
集会施設（121）	甚目寺公民館（36）、七宝公民館（23）、コミュニティプラザ萱津（17）
高齢福祉施設（102）	甚目寺総合福祉会館（36）、七宝総合福祉センター（28） 美和総合福祉センターすみれの里（23）
スポーツ施設（77）	七宝総合体育館（33）、甚目寺総合体育館（29）
病院施設（72）	あま市民病院（72）
博物館等（71）	七宝焼アートヴィレッジ（69）、美和歴史民俗資料館（2）
保健施設（69）	各保健センター（69）
幼児・児童施設（13）	児童館（8）子育て支援センター（5）
学校（7）	小学校（4）、中学校（3）
図書館（4）	図書館（4）
産業会館（3）	甚目寺産業会館（2）、七宝産業会館（1）
保育園（1）	大花保育園（1）
障がい福祉施設（1）	福祉作業所（1）
その他（1）	資源ごみを捨てる所（1）
他自治体の施設（8）	大治町スポーツセンター（2）、津島市民病院（2）

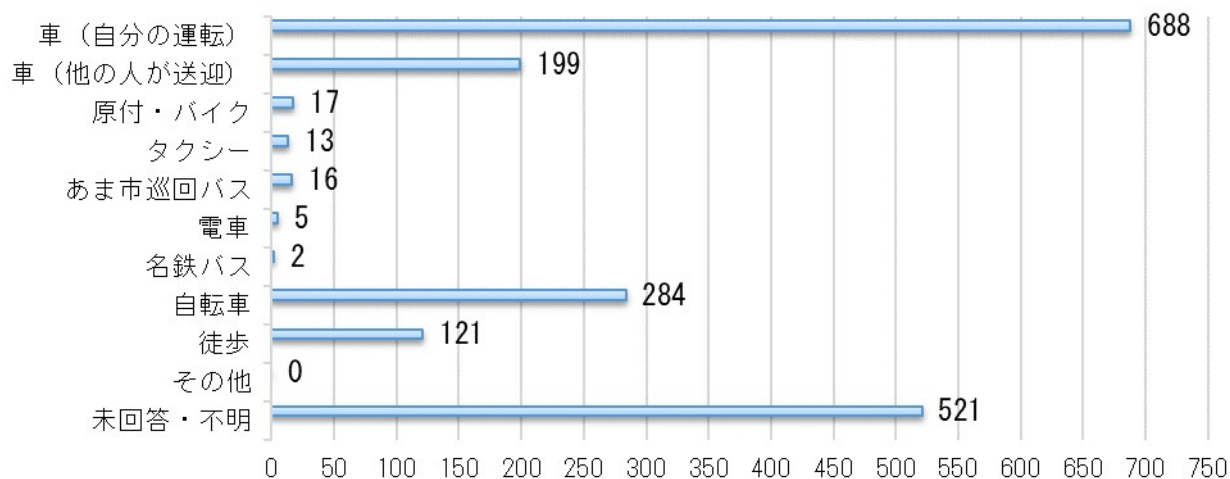
主な交通手段（複数回答）

	回答数	構成比		回答数	構成比
車（自分の運転）	688	66.1%	名鉄バス	2	0.2%
車（他の人が送迎）	199	19.1%	自転車	284	27.3%
原付・バイク	17	1.6%	徒歩	121	11.6%
タクシー	13	1.2%	その他	0	0%
あま市巡回バス	16	1.5%	未回答・不明	521	50.0%
電車	5	0.5%	有効回答数	1,041	

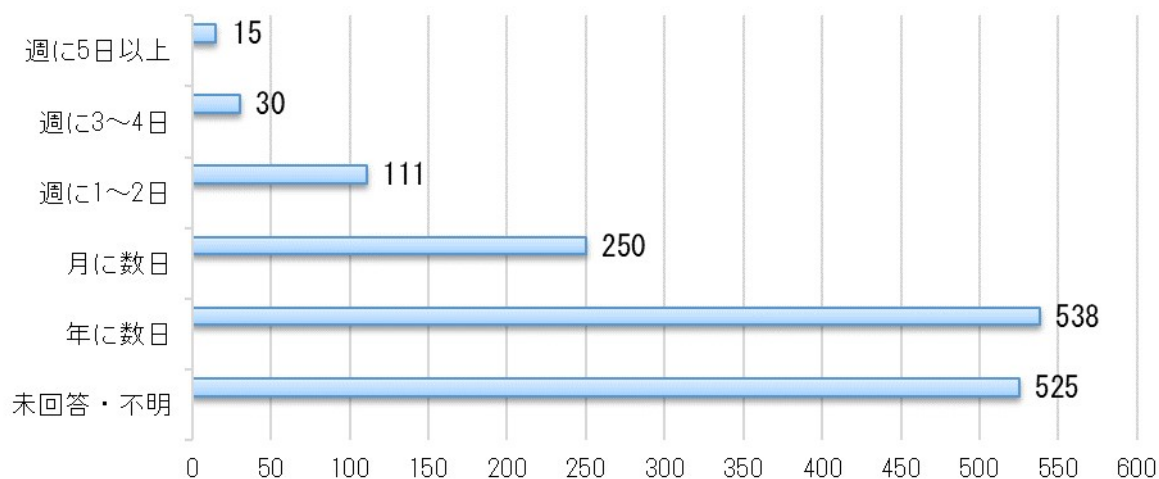
### 外出頻度（複数回答）

	回答数	構成比
週に5日以上	15	1.4%
週に3～4日	30	2.9%
週に1～2日	111	10.7%
月に数日	250	24.0%
年に数日	538	51.7%
未回答・不明	525	50.4%
有効回答数	1,041	

### 主な交通手段



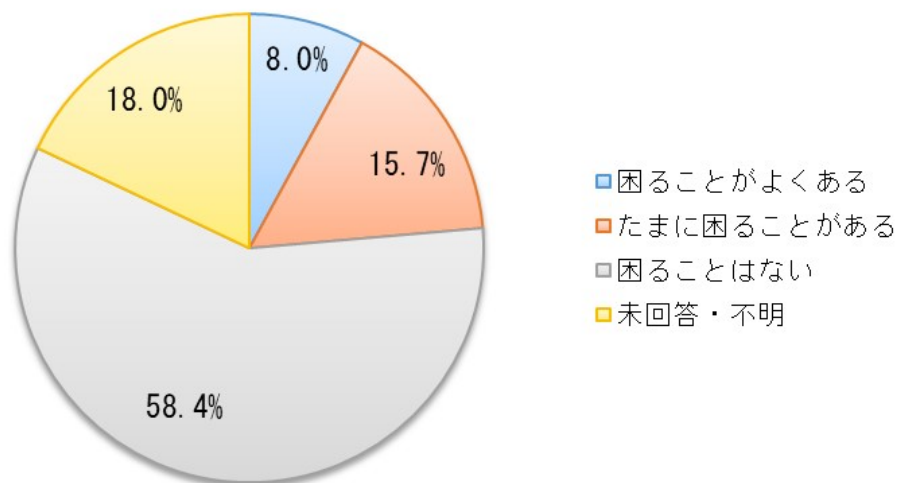
### 外出頻度



問3 外出したい時に、名古屋鉄道、名鉄バス、あま市巡回バスが利用できない、あるいは不便で困ることがありますか。(単数回答)

「困ることはない」が58.4%と最も高くなっています。

	回答数	構成比
困ることがよくある	83	8.0%
たまに困ることがある	163	15.7%
困ることはない	608	58.4%
未回答・不明	187	18.0%
計	1,041	





■クロス集計【地区別】(N=1041)

※各地区100人が回答したと仮定して集計しています。

「困ることがよくある」の回答は、「東部地区」の割合が多くなっています。

「たまに困ることがある」の回答は、「南部地区」の割合が多くなっています。

「困ることはない」の回答は、「東部地区」が29.0%の割合が多くなっています。

	困ることがよくある	たまに困ることがある	困ることはない	未回答・不明
南部地区 (282)	27.8%	24.9%	25.9%	21.3%
北部地区 (308)	12.7%	22.3%	29.0%	20.8%
東部地区 (397)	35.3%	22.2%	25.1%	23.1%
未回答・不明 (54)	24.2%	30.5%	20.0%	34.8%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## ■クロス集計【ルート別】(N=1041)

※各ルート100人が回答したと仮定して集計しています。

「困ることがよくある」の回答は、「東部巡回ルート上の住所」の割合が多くなっています。

「困ることはない」の回答は、「北部巡回ルート上の住所」の割合が多くなっています。

「たまに困ることがある」の回答は、「ルート外の住所」の割合が多くなっています。

	困ることがよくある	たまに困ることがある	困ることはない	未回答・不明
北部巡回ルート上の住所(512)	21.7%	17.9%	21.9%	16.5%
南部巡回ルート上の住所(470)	18.5%	19.2%	22.1%	15.8%
東部巡回ルート上の住所(296)	30.4%	17.2%	21.3%	15.8%
ルート外の住所(42)	7.1%	22.1%	18.4%	26.3%
未回答・不明(54)	22.2%	23.6%	16.4%	25.5%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※北部巡回ルート、南部巡回ルート及び東部巡回ルートの重複しているルート上にある住所は、両ルートごとに総回答数及び回答数を計上しています。

■クロス集計【年齢別】(N=1041)

※各年齢100人が回答したと仮定して集計しています。

「困ることがよくある」、「たまに困ることがある」の回答は、「30～39歳」の割合が多くなっています。

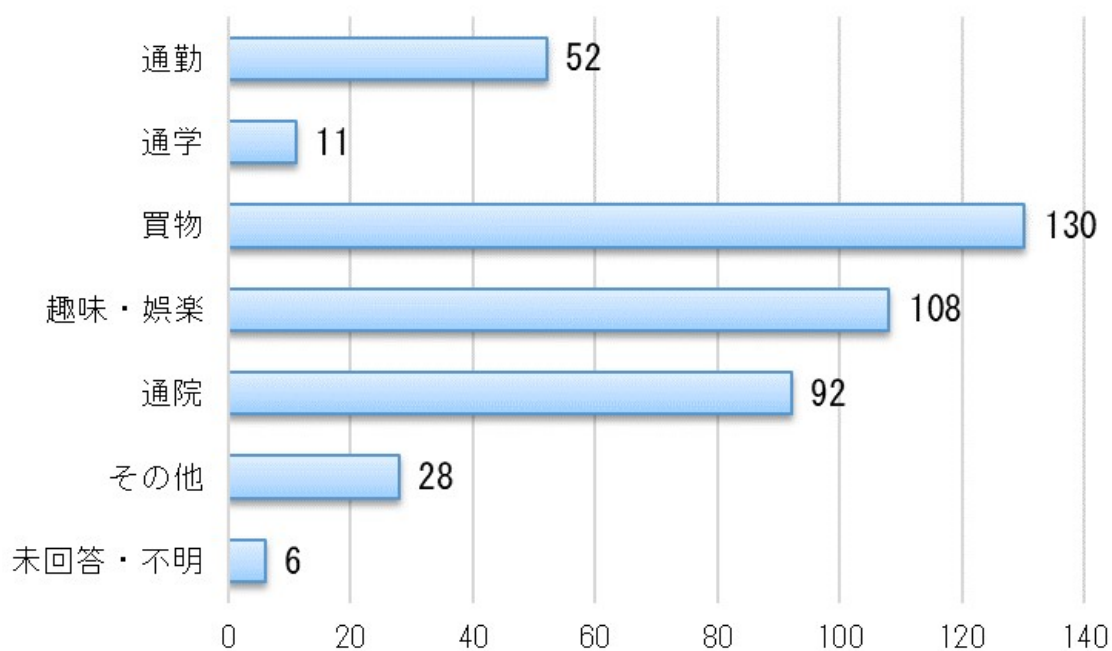
「困ることはない」の回答は、「20歳未満」の割合が多くなっています。

	困ることがよくある	たまに困ることがある	困ることはない	未回答・不明
20歳未満 (33)	7.4%	8.1%	12.8%	3.4%
20～29歳 (58)	10.6%	8.1%	11.7%	5.8%
30～39歳 (84)	17.5%	16.0%	9.5%	3.3%
40～49歳 (188)	7.2%	15.0%	11.1%	3.6%
50～59歳 (161)	9.1%	7.5%	10.9%	9.4%
60～64歳 (80)	7.7%	8.4%	10.8%	9.8%
65～69歳 (110)	6.7%	8.5%	9.4%	14.7%
70～74歳 (122)	5.0%	8.8%	9.9%	13.7%
75歳以上 (159)	15.4%	11.0%	7.2%	15.8%
未回答・不明 (46)	13.3%	8.7%	6.6%	20.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問4 どのような目的で外出する時に困りますか。(該当するもの2つまで)  
 ※問3で『困ることがよくある』又は『たまに困ることがある』と回答した方(N=246)

「買物」が52.8%と最も高く、次いで「趣味・娯楽」が43.9%となっています

	回答数	構成比
通勤	52	21.1%
通学	11	4.5%
買物	130	52.8%
趣味・娯楽	108	43.9%
通院	92	37.4%
その他	28	11.4%
未回答・不明	6	2.4%
有効回答数	246	



■クロス集計【地区別】(N=246)

※各地区100人が回答したと仮定して集計しています。

「通勤」、「通学」の回答は、「東部地区」の割合が多くなっています。

「買物」、「趣味・娯楽」の回答は、「南部地区」の割合が多くなっています。

「通院」、「その他」の回答は、「北部地区」の割合が多くなっています。

	通勤	通学	買物	趣味・娯楽	通院	その他	未回答・不明
南部地区 (110)	19.7%	17.3%	27.4%	31.1%	21.3%	18.2%	
北部地区 (88)	27.1%	10.8%	25.9%	19.4%	26.6%	36.4%	47.1%
東部地区 (157)	34.5%	30.4%	21.8%	24.8%	21.6%	28.0%	52.9%
未回答・不明 (23)	18.8%	41.5%	24.8%	24.8%	30.5%	17.4%	
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## ■クロス集計【ルート別】(N=246)

※各ルート100人が回答したと仮定して集計しています。

「通勤」、「通学」、「その他」の回答は、「東部巡回ルート上の住所」の割合が多くなっています。

「買物」、「趣味・娯楽」、「通院」の回答は、「ルート外の住所」の割合が多くなっています。

	通勤	通学	買物	趣味・娯楽	通院	その他	未回答・不明
北部巡回ルート上の住所 (579)	28.3%	16.4%	16.5%	13.8%	18.2%	23.5%	21.4%
南部巡回ルート上の住所 (532)	20.8%	7.2%	20.3%	17.6%	15.4%	17.0%	21.3%
東部巡回ルート上の住所 (338)	34.4%	16.9%	18.2%	18.3%	14.0%	26.8%	20.4%
ルート外の住所 (49)			20.9%	28.5%	22.0%	18.5%	19.8%
未回答・不明 (64)	16.5%	59.5%	24.0%	21.8%	30.3%	14.2%	17.1%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※北部巡回ルート、南部巡回ルート及び東部巡回ルートの重複しているルート上にある住所は、両ルートごとに総回答数及び回答数を計上しています。

■クロス集計【どのような目的で外出する時に困りますか、年齢別】（N＝246）

問3で「困ることがよくある」又は「困ることがたまにある」と回答された方のうち、年代別では「買物」の回答が全体的に最も多くなっており、続いて「趣味・娯楽」が多くなっています。

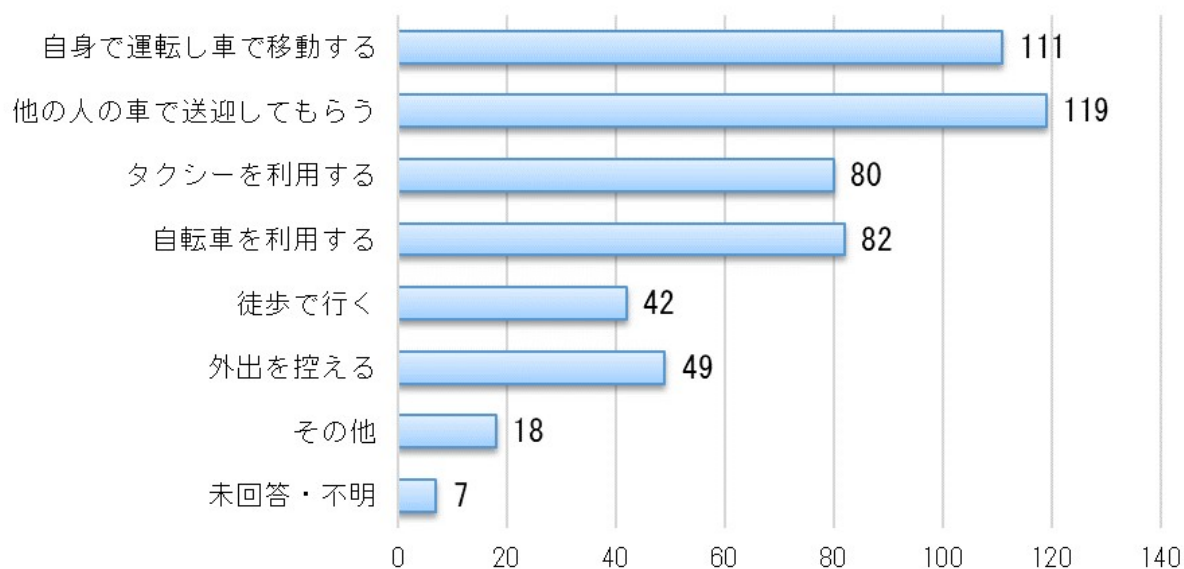
	通勤	通学	買物	趣味・娯楽	通院	その他	未回答・不明	総計
20歳未満(8)		50.0%		50.0%				100.0%
20～29歳(22)	27.3%	13.6%	27.3%	18.2%	13.6%			100.0%
30～39歳(48)	22.9%		22.9%	31.3%	8.3%	10.4%	4.2%	100.0%
40～49歳(76)	21.1%		26.3%	26.3%	15.8%	9.2%	1.3%	100.0%
50～59歳(52)	15.4%	3.8%	36.5%	26.9%	11.5%	3.8%	1.9%	100.0%
60～64歳(22)	9.1%		27.3%	27.3%	18.2%	18.2%		100.0%
65～69歳(29)	6.9%		31.0%	31.0%	24.1%	3.4%	3.4%	100.0%
70～74歳(32)			40.6%	18.8%	37.5%	3.1%		100.0%
75歳以上(73)			32.9%	24.7%	35.6%	5.5%	1.4%	100.0%
未回答・不明 (16)	18.8%		37.5%	31.3%	6.3%	6.3%		100.0%

問4 困ったときは、どのように対応していますか。(該当するもの2つまで)

※問3で『困ることがよくある』又は『たまに困ることがある』と回答した方(N=246)

「他の人の車で送迎してもらう」が48.4%と最も多くなっています。

	回答数	構成比
自身で運転し車で移動する	111	45.1%
他の人の車で送迎してもらう	119	48.4%
タクシーを利用する	80	32.5%
自転車を利用する	82	33.3%
徒歩で行く	42	17.1%
外出を控える	49	19.9%
その他	18	7.3%
未回答・不明	7	2.8%
有効回答数	246	





■クロス集計【困ったときは、どのように対応していますか】(N=246)

外出時の対応として、目的別に集計した結果、「買物」の回答が全体的に最も多くなっており、続いて「通院」、「趣味・娯楽」の順に多くなっています。

	通勤	通学	買物	趣味・娯楽	通院	その他	未回答・不明	総計
自分で運転し車で移動する(146)	11.6%	1.4%	33.6%	32.9%	14.4%	4.8%	1.4%	100.0%
他の人に車で送迎してもらう(167)	12.0%	5.4%	29.3%	27.5%	18.0%	5.4%	2.4%	100.0%
タクシーを利用する(96)	8.3%		30.2%	24.0%	29.2%	7.3%	1.0%	100.0%
自転車を利用する(106)	13.2%	5.7%	26.4%	28.3%	18.9%	6.6%	0.9%	100.0%
徒歩で行く(52)	13.5%		32.7%	30.8%	11.5%	11.5%		100.0%
外出を控える(71)	9.9%		33.8%	26.8%	18.3%	11.3%		100.0%
その他(19)	26.3%		26.3%	5.3%	31.6%	10.5%		100.0%
未回答・不明(10)	10.0%		20.0%	10.0%	30.0%	10.0%	20.0%	100.0%

## ■クロス集計【地区別】(N=246)

※各地区100人が回答したと仮定して集計しています。

「自分で運転し車で移動する」、「他の人に車で送迎してもらう」、「外出を控える」の回答は、「南部地区」の割合が多くなっています。

「徒歩で行く」の回答は、「北部地区」の割合が多くなっています。

「タクシーを利用する」、「自転車を利用する」、「その他」の回答は、「東部地区」の割合が多くなっています。

	自分で運転し車で移動する	他の人に車で送迎してもらう	タクシーを利用する	自転車を利用する	徒歩で行く	外出を控える	その他	未回答・不明
南部地区 (344)	33.5%	28.1%	16.1%	23.2%	17.3%	40.0%	16.6%	24.3%
北部地区 (356)	13.2%	24.1%	15.5%	13.6%	40.5%	22.4%	20.1%	29.2%
東部地区 (487)	22.0%	27.2%	24.7%	27.0%	29.6%	26.8%	20.6%	24.7%
未回答・不明 (67)	31.3%	20.6%	43.7%	36.2%	12.7%	10.8%	42.7%	21.7%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## ■クロス集計【ルート別】(N=246)

※各ルート100人が回答したと仮定して集計しています。

「自分で運転し車で移動する」、「外出を控える」の回答は、「南部巡回ルート上の住所」の割合が多くなっています。

「タクシーを利用する」の回答は、「東部巡回ルート上の住所」の割合が多くなっています。

「他の人に車で送迎してもらう」、「自転車を利用する」、「徒歩で行く」、「その他」の回答は、「ルート外の住所」の割合が多くなっています。

	自分で運転し車で移動する	他の人に車で送迎してもらう	タクシーを利用する	自転車を利用する	徒歩で行く	外出を控える	その他	未回答・不明
北部巡回ルート上の住所 (603)	19.6%	18.0%	21.0%	16.1%	18.0%	19.1%	16.6%	21.0%
南部巡回ルート上の住所 (564)	24.9%	20.4%	15.9%	18.9%	18.4%	22.1%	15.5%	19.9%
東部巡回ルート上の住所 (363)	21.7%	19.6%	29.3%	24.0%	15.7%	21.2%	3.4%	19.1%
ルート外の住所 (52)	14.2%	24.1%	12.8%	24.9%	29.9%	18.5%	48.0%	19.1%
未回答・不明 (603)	19.6%	18.0%	21.0%	16.1%	18.0%	19.1%	16.6%	21.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※北部巡回ルート、南部巡回ルート及び東部巡回ルートの重複しているルート上にある住所は、両ルートごとに総回答数及び回答数を計上しています。

## ■クロス集計【外出時の困るとき、年齢】(N=246)

問3で「困ることがよくある」又は「困ることがたまにある」と回答された方のうち、年代別では、「他の人に車で送迎してもらう」の回答が全体的に最も多くなっており、次いで「自分で運転し車で移動する」と回答した方が多くなっています。唯一「65～69歳」の年齢のみ、「自転車を利用する」の回答が最も多くなっています。

	自分で運転し車で移動する	他の人に車で送迎してもらう	タクシーを利用する	自転車を利用する	徒歩で行く	外出を控える	その他	未回答・不明	総計
20歳未満(10)		60.0%		40.0%					100.0%
20～29歳(24)	16.7%	37.5%	8.3%	16.7%		16.7%	4.2%		100.0%
30～39歳(58)	31.0%	22.4%	13.8%	13.8%	6.9%	12.1%			100.0%
40～49歳(88)	27.3%	23.9%	10.2%	12.5%	14.8%	5.7%	3.4%	2.3%	100.0%
50～59歳(54)	18.5%	29.6%	11.1%	16.7%	9.3%	11.1%	1.9%	1.9%	100.0%
60～64歳(26)	26.9%	11.5%	23.1%	11.5%	15.4%	7.7%	3.8%		100.0%
65～69歳(35)	20.0%	11.4%	5.7%	22.9%	17.1%	14.3%	5.7%	2.9%	100.0%
70～74歳(33)	18.2%	36.4%	12.1%	15.2%		3.0%	9.1%	6.1%	100.0%
75歳以上(78)	15.4%	24.4%	23.1%	14.1%	3.8%	14.1%	3.8%	1.3%	100.0%
未回答・不明(17)	35.3%	17.6%	29.4%	5.9%		11.8%			100.0%

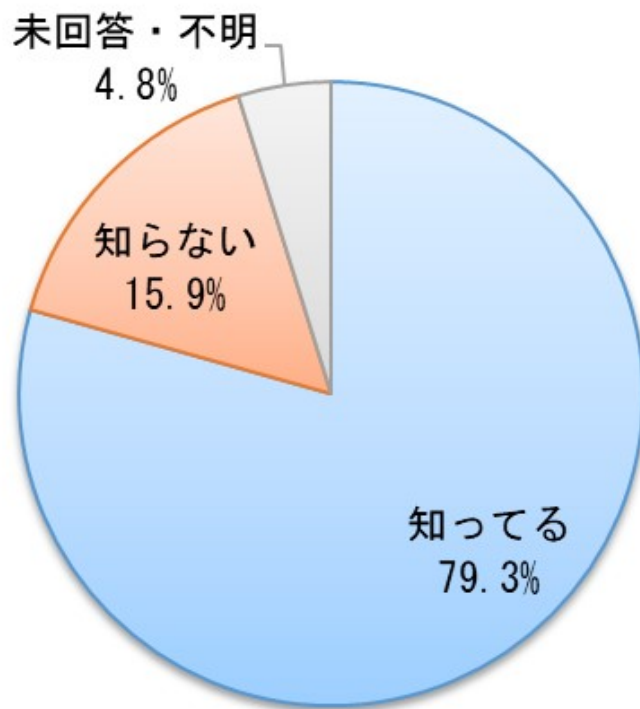
## あま市巡回バスについて

問1 あま市巡回バスのご存知ですか。(単数回答)

「知っている」が79.3%と最も高くなっています。

主な行き先 (単数回答)

	回答数	構成比
知っている	826	79.3%
知らなかった	165	15.9%
未回答・不明	50	4.8%
計	1,041	



## ■クロス集計【年齢別】

年齢別のあま市巡回バスの認知度について、「知っている」の回答が 80%を超えた年齢は「50～59 歳」「60～64 歳」「75 歳以上」となりました。

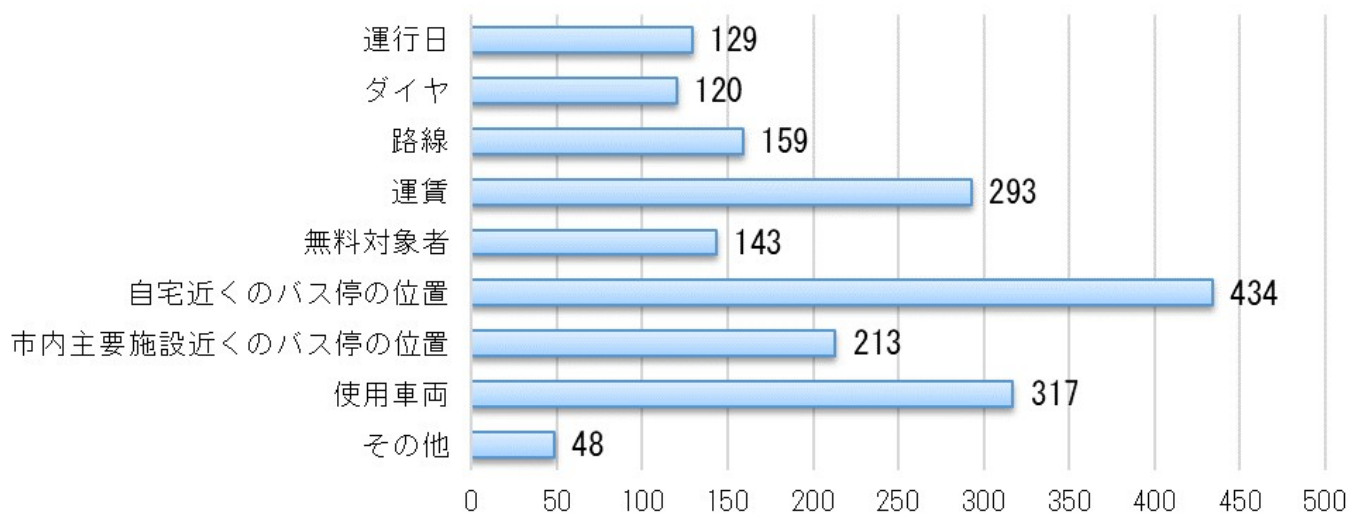
	知っている	知らなかった	未回答・不明	総計
20 歳未満 (33)	75.8%	21.2%	3.0%	100%
20～29 歳 (58)	65.5%	34.5%		100%
30～39 歳 (84)	73.8%	25.0%	1.2%	100%
40～49 歳 (188)	79.3%	18.6%	2.1%	100%
50～59 歳 (161)	86.3%	10.6%	3.1%	100%
60～64 歳 (80)	85.0%	10.0%	5.0%	100%
65～69 歳 (110)	77.3%	16.4%	6.4%	100%
70～74 歳 (122)	78.7%	16.4%	4.9%	100%
75 歳以上 (159)	84.3%	8.2%	7.5%	100%
未回答・不明 (46)	65.2%	13.0%	21.7%	100%

問2 あま市巡回バスについて、どの程度までご存知ですか。(複数回答)

※問1で『知っている』と回答した方(N=826)

「自宅近くのバス停の位置」が52.5%と最も高く、次いで「使用車両」が38.4%、「運賃」が35.5%となっています。

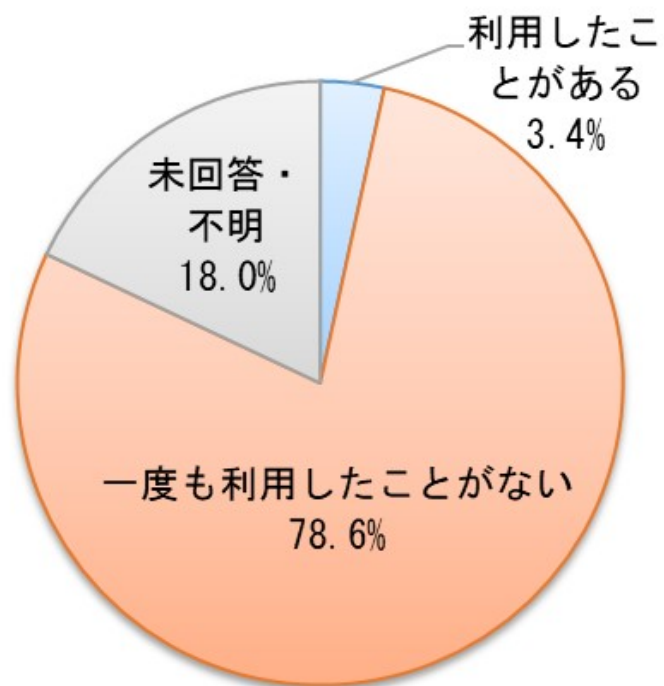
	回答数	構成比
運行日	129	15.6%
ダイヤ	120	14.5%
路線	159	19.2%
運賃	293	35.5%
無料対象者	143	17.3%
自宅近くのバス停の位置	434	52.5%
市内主要施設近くのバス停の位置	213	25.8%
使用車両	317	38.4%
その他	48	5.8%
有効回答数	826	



問3 あま市巡回バスを利用したことがありますか。(単数回答)

「一度もバスを利用したことがない」が78.6%と最も多くなっています。

	回答数	構成比
利用したことがある	36	3.4%
一度も利用したことがない	817	78.6%
未回答・不明	188	18.0%
計	1,041	





## ■クロス集計【地区別】(N=1041)

※各地区100人が回答したと仮定して集計しています。

「利用したことがある」の回答は、「南部地区」の割合が最も多くなっています。

「一度も利用したことがない」の回答は、「北部地区」の割合が最も多くなっています。

	利用したことがある	一度も利用したことがない	未回答・不明
南部地区 (282)	26.9%	26.4%	19.5%
北部地区 (308)	20.5%	28.2%	14.4%
東部地区 (397)	17.5%	25.1%	26.2%
未回答・不明 (54)	35.1%	20.3%	39.9%
総計	100%	100%	100%

## ■クロス集計【ルート別】(N=1041)

※各ルート100人が回答したと仮定して集計しています。

「利用したことがある」の回答割合は、「北部巡回ルート」が最も多くなっています。

「一度も利用したことがない」の回答割合は、「ルート外の住所」が最も多くなっています。

	利用したことがある	一度も利用したことがない	未回答・不明
北部巡回ルート (512)	26.2%	21.1%	14.6%
南部巡回ルート (470)	23.8%	21.1%	15.1%
東部巡回ルート (296)	18.9%	19.8%	21.0%
ルート外の住所 (42)	0.0%	21.9%	16.4%
未回答・不明 (54)	31.1%	16.1%	32.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%

※北部巡回ルート、南部巡回ルート及び東部巡回ルートの重複しているルート上にある住所は、両ルートごとに総回答数及び回答数を計上しています。

■クロス集計【年齢別】(N=1041)

※各年齢100人が回答したと仮定して集計しています。

「利用したことがある」の回答は、「75歳以上」の割合が最も多くなっています。  
 「一度も利用したことがない」の回答は、「60～64歳」の割合が最も多くなっています。

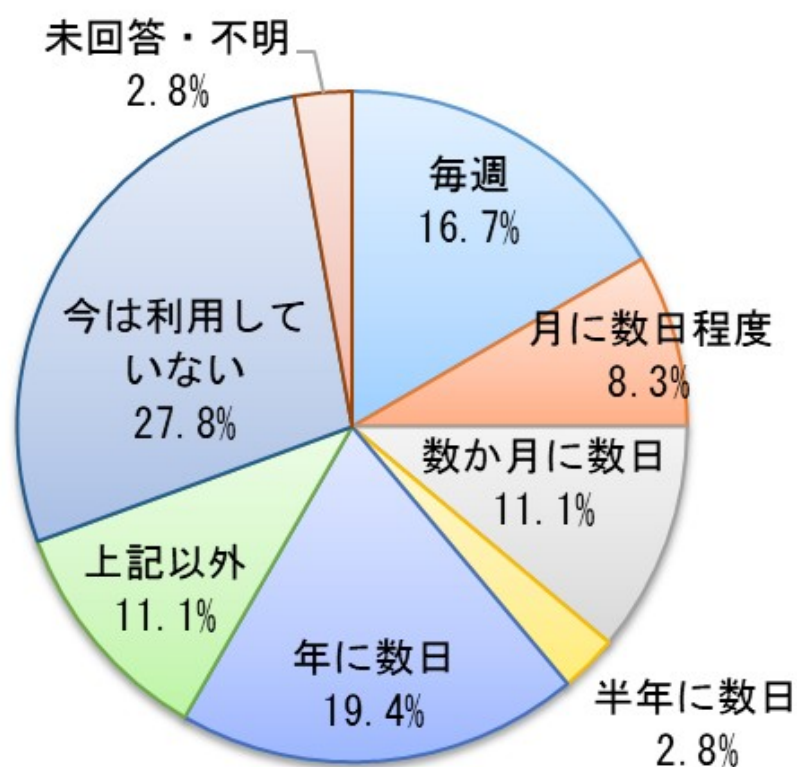
	利用したことがある	一度も利用したことがない	未回答・不明
20歳未満 (33)	0.0%	9.9%	11.9%
20～29歳 (58)	0.0%	8.8%	16.1%
30～39歳 (84)	8.0%	9.2%	13.4%
40～49歳 (188)	7.2%	10.1%	9.9%
50～59歳 (161)	6.3%	11.2%	6.1%
60～64歳 (80)	8.4%	11.4%	4.9%
65～69歳 (110)	9.2%	9.7%	11.1%
70～74歳 (122)	16.6%	10.7%	6.4%
75歳以上 (159)	29.7%	10.5%	5.2%
未回答・不明 (46)	14.7%	8.5%	14.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%

問4 あま市巡回バスをどれぐらいの頻度でご利用していますか。(単数回答)

※問3で『利用したことがある』と回答した方(N=36)

「今は利用していない」が27.8%と最も多く、次いで「年に数日」が19.4%、「毎週」が16.7%となっています。

	回答数	構成比
毎週	6	16.7%
月に数日程度	3	8.3%
数か月に数日	4	11.1%
半年に数日	1	2.8%
年に数日	7	19.4%
上記以外	4	11.1%
今は利用していない	10	27.8%
未回答・不明	1	2.8%
有効回答数	36	



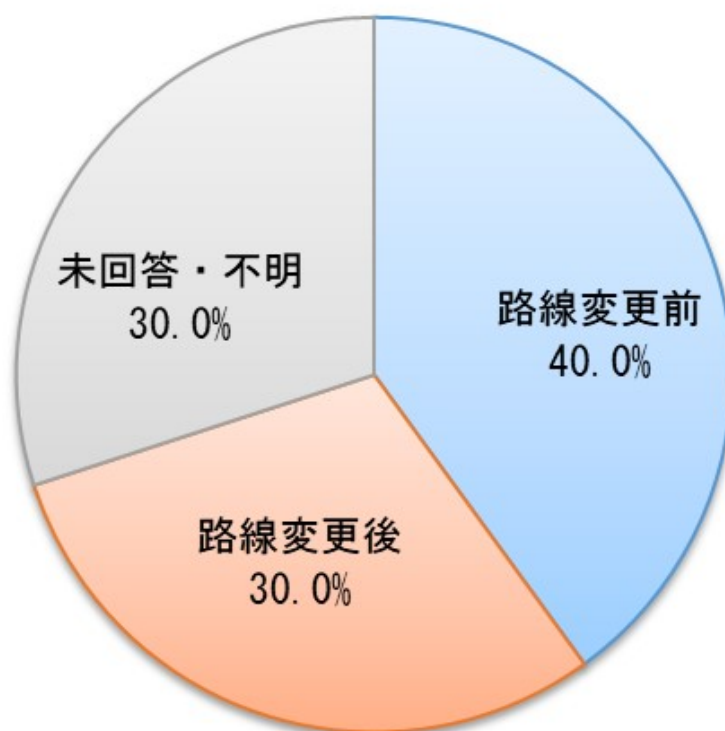
問5 あま市巡回バスの利用をやめたのは、いつ頃からですか。(単数回答)

※問4で『今は利用していない』と回答した方(N=10)

「路線変更\*前から利用をやめた」が40.0%と最も多くなっています。

	回答数	構成比
路線変更*前から利用をやめた	4	40.0%
路線変更*以降から利用をやめた	3	30.0%
未回答・不明	3	30.0%
有効回答数	10	

※路線変更は平成29年10月31日(火)



問6 あま市巡回バスを現在利用されない理由は何ですか。(複数回答)

※問3で『一度も利用したことがない』と回答した方(N=817)

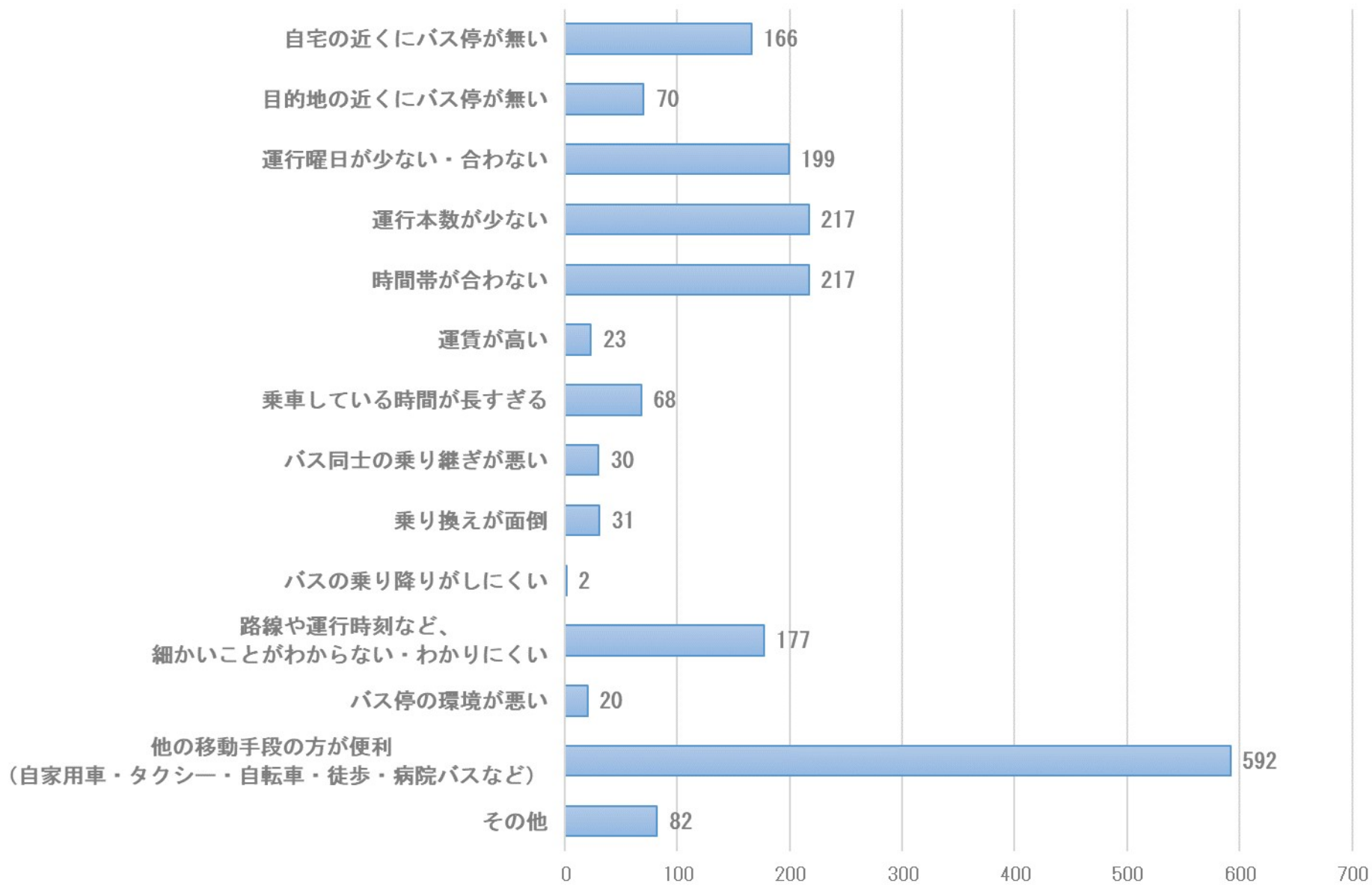
※問5で回答した方(N=7)

「他の移動手段の方が便利」が71.8%と最も多く、次いで「時間帯が合わない」、「運行本数が少ない」が26.3%、「運行曜日が少ない・合わない」が26.0%、「路線や運行軸など、細かいことがわからない・わかりにくい」が21.5%となっています。

	回答数	構成比
自宅の近くにバス停が無い	166	20.1%
目的地の近くにバス停が無い	70	8.5%
運行曜日が少ない・合わない	199	24.1%
運行本数が少ない	217	26.3%
時間帯が合わない	217	26.3%
運賃が高い	23	2.8%
乗車している時間が長すぎる	68	8.2%
バス同士の乗り継ぎが悪い	30	3.6%
乗り換えが面倒	31	3.8%
バスの乗り降りがしにくい	2	0.2%
路線や運行時刻など、細かいことがわからない・わかりにくい	177	21.5%
バス停の環境が悪い	20	2.4%
他の移動手段の方が便利(自家用車・タクシー・自転車・徒歩・病院バスなど)	592	71.8%
その他	82	9.9%
有効回答数	825	

その他の主な意見

- ・自家用車、送迎、自転車等で外出するため、今は利用しない。
- ・路線が生活する場所の停留所と一致しない。
- ・若い人が乗っているか分からない。
- ・高齢者の為という目的が主のようなので、若い人が使うのは気が引ける。
- ・幼児連れなので、他の人に迷惑をかける。
- ・子ども連れのため、利用しにくい。
- ・3歳以下の子供がいるので、その子を連れてバスに乗るのは難しい。
- ・本数が少ない。
- ・文化施設で行われる講座の時刻にあると便利。



■クロス集計【自宅の近くにバス停が無い（N＝166）、地区別】

※問3で「一度も利用したことがない」と回答した方(N=818)

※問5で回答した方(N=7)

問3で「一度も利用したことがない」又は問5で回答した方の地区別の総回答数のうち「自宅の近くにバス停が無い」と回答した方は、「甚目寺地区」が8.9%と最も多くなっています。

	総回答数	回答数	割合
南部地区	228	27	3.3%
北部地区	261	55	6.7%
東部地区	302	73	8.9%
未回答・不明	33	11	1.3%

■クロス集計【自宅の近くにバス停が無い（N＝166）、ルート別】

※問3で「一度も利用したことがない」と回答した方(N=818)

※問5で回答した方(N=7)

問3で「一度も利用したことがない」又は問5で回答した方のルート別の総回答数のうち「自宅の近くにバス停が無い」と回答した方は、「北部巡回ルート上の住所」が7.1%と最も多くなっています。

	総回答数	回答数	割合
北部巡回ルート上の住所	417	76	7.1%
南部巡回ルート上の住所	382	54	5.0%
東部巡回ルート上の住所	226	59	5.5%
ルート外の住所	16	8	0.7%
未回答・不明	33	11	1.0%

※北部巡回ルート、南部巡回ルート及び東部巡回ルートの重複しているルート上にある住所は、両ルートごとに総回答数及び回答数を計上しています。

■クロス集計【路線や運行時刻など、細かいことがわからない・わかりにくい（N=177）、地区別】

※問3で『一度も利用したことがない』と回答した方(N=818)

※問5で回答した方(N=7)

問3で「一度も利用したことがない」又は問5で回答した方の地区別の総回答数のうち「路線や運行時刻など、細かいことがわからない・わかりにくい」と回答した方は、「東部地区」が%と9.7最も多くなっています。

	総回答数	回答数	割合
南部地区	228	43	5.2%
北部地区	261	45	5.5%
東部地区	302	79	9.6%
未回答・不明	33	10	1.2%

■クロス集計【路線や運行時刻など、細かいことがわからない・わかりにくい（N=1041）、ルート別】

※問3で『一度も利用したことがない』と回答した方(N=818)

※問5で回答した方(N=7)

問3で「一度も利用したことがない」又は問5で回答した方の、ルート別の総回答数のうち「路線や運行時刻など、細かいことがわからない・わかりにくい」と回答した方は、「北部巡回ルート上の住所」が10.3%と最も多くなっています。

	総回答数	回答数	割合
北部巡回ルート上の住所	417	84	10.2%
南部巡回ルート上の住所	382	76	9.2%
東部巡回ルート上の住所	226	62	7.5%
ルート外の住所	16	6	0.7%
未回答・不明	33	10	1.2%

※北部巡回ルート、南部巡回ルート及び東部巡回ルートの重複しているルート上にある住所は、両ルートごとに総回答数及び回答数を計上しています。



■クロス集計【路線や運行時刻など、細かいことがわからない・わかりにくい（N=1041）、年齢別】

※問3で『一度も利用したことがない』と回答した方(N=818)

※問5で回答した方(N=7)

問3で「一度も利用したことがない」又は問5で回答した方の、ルート別の総回答数のうち「路線や運行時刻など、細かいことがわからない・わかりにくい」と回答した方は、「40～49歳」が5.1%と最も多くなっています。

	総回答数	総回答数	回答数	割合
20歳未満		53	6	0.7%
20～29歳		87	6	0.7%
30～39歳		171	15	1.8%
40～49歳		394	42	5.1%
50～59歳		296	25	3.0%
60～64歳		178	16	1.9%
65～69歳		190	23	2.8%
70～74歳		187	14	1.7%
75歳以上		257	22	2.7%
未回答・不明		81	8	1.0%

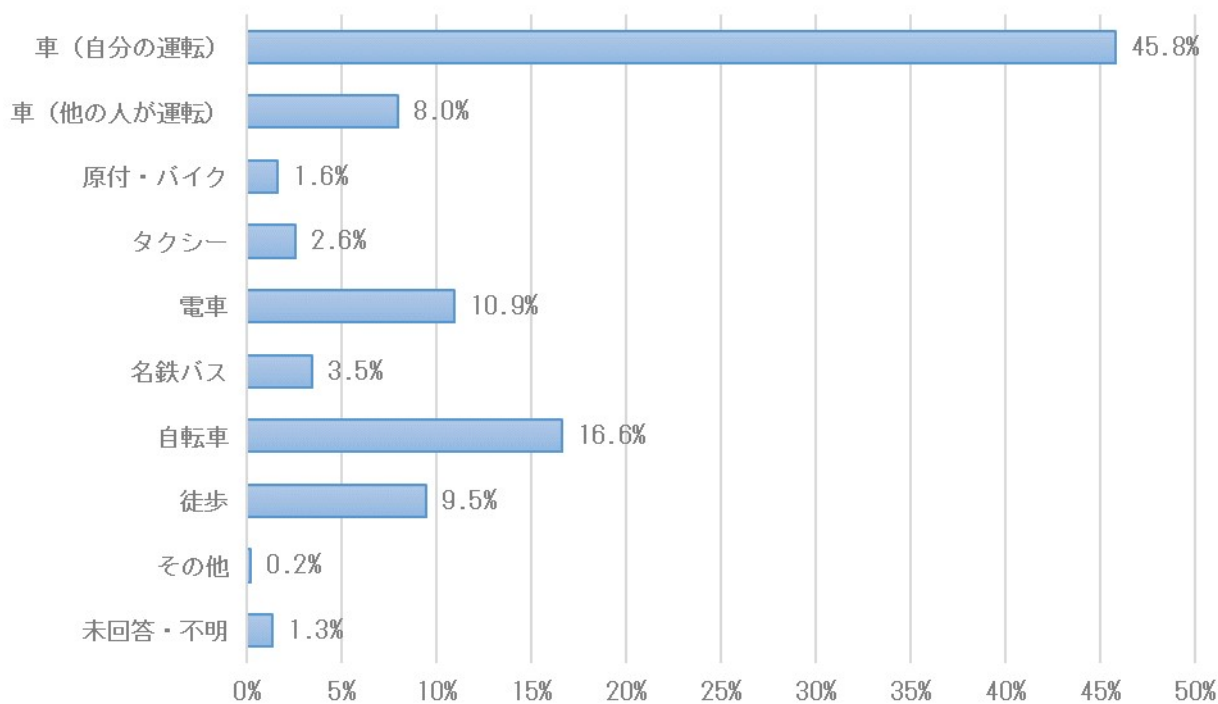
■クロス集計【他の移動手段の方が便利（自家用車・タクシー・病院バスなど）（N＝592）、主な移動手段】

※問3で『一度も利用したことがない』と回答した方(N=818)

※問5で回答した方(N=7)

「他の移動手段の方が便利（自家用車・タクシー・病院バスなど）」と回答した方の「主な移動手段」は、「車（自分の運転）」が45.4%と最も高くなっています。

	回答数	構成比
車（自分の運転）	479	45.4%
車（他の人が運転）	84	8.0%
原付・バイク	17	1.6%
タクシー	27	2.6%
電車	117	11.1%
名鉄バス	36	3.4%
自転車	179	17.0%
徒歩	100	9.5%
その他	2	0.2%
未回答・不明	14	1.3%



**問7 あま市巡回バスを利用して行けると良いと思う目的地（隣接市町を含む）を教えてください。**

目的地を施設分類ごとに「公共交通機関」、「商業施設」、「病院施設」等に分類し意見が多かったものを順に記載しております。

「公共交通機関」は、「市内鉄道駅」が計89件で最も多くなっており、「名古屋市内鉄道駅」が52件、「蟹江町内鉄道駅」が28件、「清須市内鉄道駅」が24件、「稲沢市内鉄道駅」及び「津島市内鉄道駅」が4件、「愛西市内鉄道駅」及び「大治町内停留所」が2件、「北名古屋市内鉄道駅」が1件となっています。

主な理由

- ・ 自宅から駅までの移動手段がない ・ 車で駅に行く場合駐車場がない。
- ・ 名古屋駅に出かけるときや、旅行に出かけるときなど車を出さなくても良いので助かる。

「商業施設」は、「ショッピングセンター」が計80件で最も多くなっており、「スーパーマーケット」が41件、「ドラッグストア」が4件、「ホームセンター」及び「コンビニエンスストア」が2件となっています。

主な理由

- ・ 大型スーパーや、銭湯など娯楽施設へ行けると良い。
- ・ 毎日の買い物は近くのスーパーに自転車や歩いてでも行けるが、用品やお使い物が欲しいときは近くになく、週に一度でも良いので大型店に行けると車に乗れないものにとってはありがたい。

「病院施設」は、「市内開業医」が計47件で最も多くなっており、「市外総合病院」が45件、「市内総合病院」が31件、「市外開業医」が5件、「動物病院」が1件となっています。

【主な理由】

- ・ 両親が高齢で徒歩での通院は負担が大きい。
- ・ 高齢者が通院する方がいる中でタクシー代が高いため。
- ・ 介護の仕事をしています。高齢者が増え、免許を返した方は、通院、買い物にとっても困っています。タクシーだと費用がかさむ。

**目的地（複数回答）**

公共交通機関 (223)	市内鉄道駅 (89)、名古屋市内鉄道駅 (52)、蟹江町内鉄道駅 (28)、清須市内鉄道駅 (24)、稲沢市内鉄道駅 (4)、津島市内鉄道駅 (4)、愛西市内鉄道駅 (2)、大治町内停留所 (2)、北名古屋市内鉄道駅 (1)、その他鉄道駅及びバス停留所 (17)
商業施設 (129)	ショッピングセンター (80)、スーパーマーケット (41)、ドラッグストア (4)、ホームセンター (2)、コンビニエンスストア (2)
病院施設 (129)	市内開業医 (47)、市外総合病院 (45)、市内総合病院 (31)、市外開業医 (5)、動物病院 (1)

「公共施設」は、「市内公共施設」が計39件で最も多くなっており、「市外公共施設」は4件となっています。

主な理由

- ・ 手続きすることが必要な時がある為
- ・ 駐車場が少ない
- ・ たまに利用するので、巡回バスがあると助かると思います。

「趣味・娯楽施設」は、「スポーツ系施設」が計11件で最も多くなっており、「図書館」は9件、「娯楽施設」は5件となっております。

主な理由

- ・ 習い事に行けるため。
- ・ 子どもがスポーツの関係等で、一人で行くときにバスが利用出来たら安心だから。

「地域」は、「名古屋市」が計12件で最も多くなっており、「市外」、「大治町」及び「清須市」は2件、「津島市」は1件となっております。

主な理由

- ・ 名古屋市内の交通機関まで、バスがあると外出の幅も広がって便利だと思う。
- ・ (他市町への) アクセスが不便だから。

その他、「金融機関」が計8件、「郵便局」及び「学校」が計6件、「観光施設」が計3件、「農業協同組合」が計3件、「幼児・児童施設」が計2件、「飲食店」が計1件、「その他」が計9件となっています。

主な理由

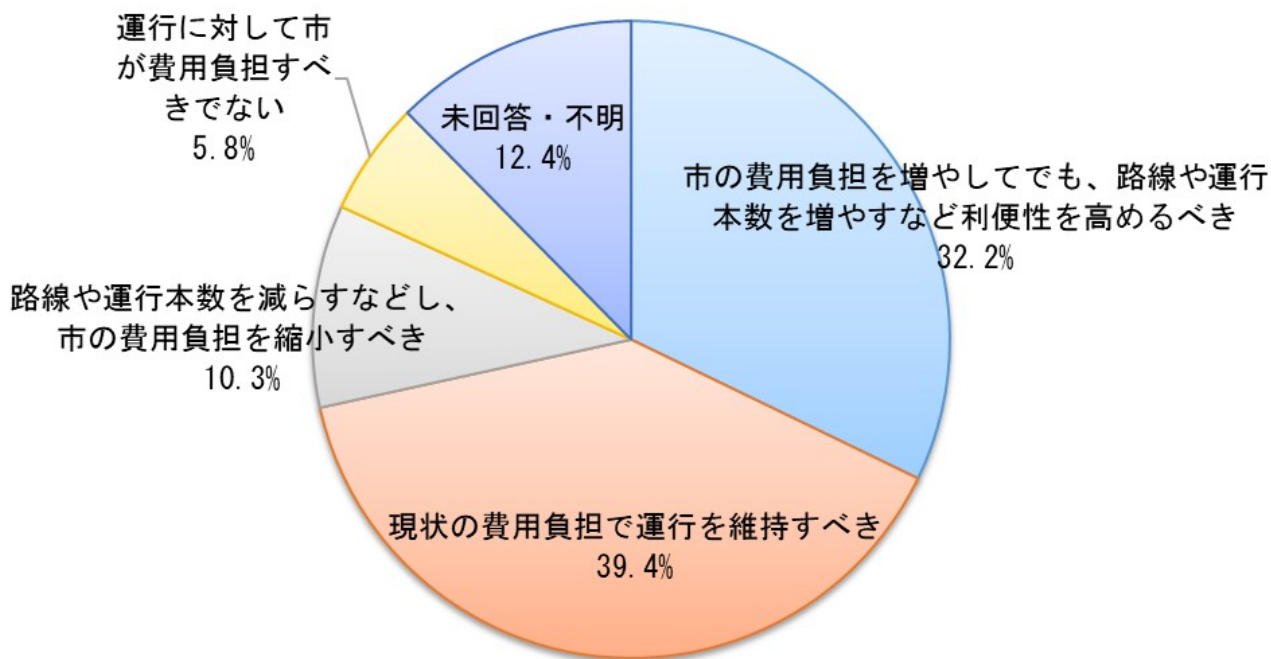
- ・ 移動手段のない方のための日常生活に必要な用をたすため。
- ・ 雨の時などに利用したい。

公共施設 (43)	市内公共施設 (39)、市外公共施設 (4)
趣味・娯楽施設 (25)	スポーツ系施設 (11)、図書館 (9)、娯楽施設 (5)
地域 (19)	名古屋市 (12)、市外 (2)、大治町 (2)、清須市 (2)、津島市 (1)
金融機関 (8)	
郵便局 (6)	
学校 (6)	学校 (4) 小学校 (1)、高校 (1)
観光施設 (3)	甚目寺観音 (2)、七宝焼アートヴィレッジ (1)
農業協同組合 (3)	
幼児・児童施設 (2)	
飲食店 (1)	
その他 (9)	

問8 あま市巡回バスはどうあるべきだと思いますか。(単数回答)

「現状の費用負担で運行を維持すべき」が39.4%と最も高く、次いで「市の費用負担を増やしてでも、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき」が32.2%となっています。両回答が全体の71.6%を占めています。

	回答数	構成比
市の費用負担を増やしてでも、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき	335	32.2%
現状の費用負担で運行を維持すべき	410	39.4%
路線や運行本数を減らすなどし、市の費用負担を縮小すべき	107	10.3%
運行に対して市が費用負担すべきでない	60	5.8%
未回答・不明	129	12.4%
総計	1,041	



## ■クロス集計【地区別】（N＝1041）

※各地区100人が回答したと仮定して集計しています。

「市の費用負担を増やしてでも、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき」の回答は、「東部地区」の割合が多くなっています。

「現状の費用負担で運行を維持すべき」の回答は、「北部地区」の割合が多くなっています。

「路線や運行本数を減らすなどし、市の費用負担を縮小すべき」の回答は、「南部地区」の割合が多くなっています。

「運行に対して市が費用負担すべきでない」の回答は、「北部地区」の割合が多くなっています。

	市の費用負担を増やしてでも、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき	現状の費用負担で運行を維持すべき	路線や運行本数を減らすなどし、市の費用負担を縮小すべき	運行に対して市が費用負担すべきでない	未回答・不明
南部地区（282）	23.5%	27.5%	25.4%	21.4%	23.2%
北部地区（308）	22.5%	27.8%	24.8%	31.4%	20.7%
東部地区（397）	28.1%	26.0%	23.4%	17.3%	20.1%
未回答・不明（54）	26.0%	18.7%	26.5%	29.9%	36.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## ■クロス集計【ルート別】（N＝1041）

※各地区100人が回答したと仮定して集計しています。

「市の費用負担を増やしてでも、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき」の回答は、「東部巡回ルート」の割合が多くなっています。

「現状の費用負担で運行を維持すべき」、「路線や運行本数を減らすなどし、市の費用負担を縮小すべき」、「運行に対して市が費用負担すべきでない」の回答は、「ルート外の住所」の割合が多くなっています。

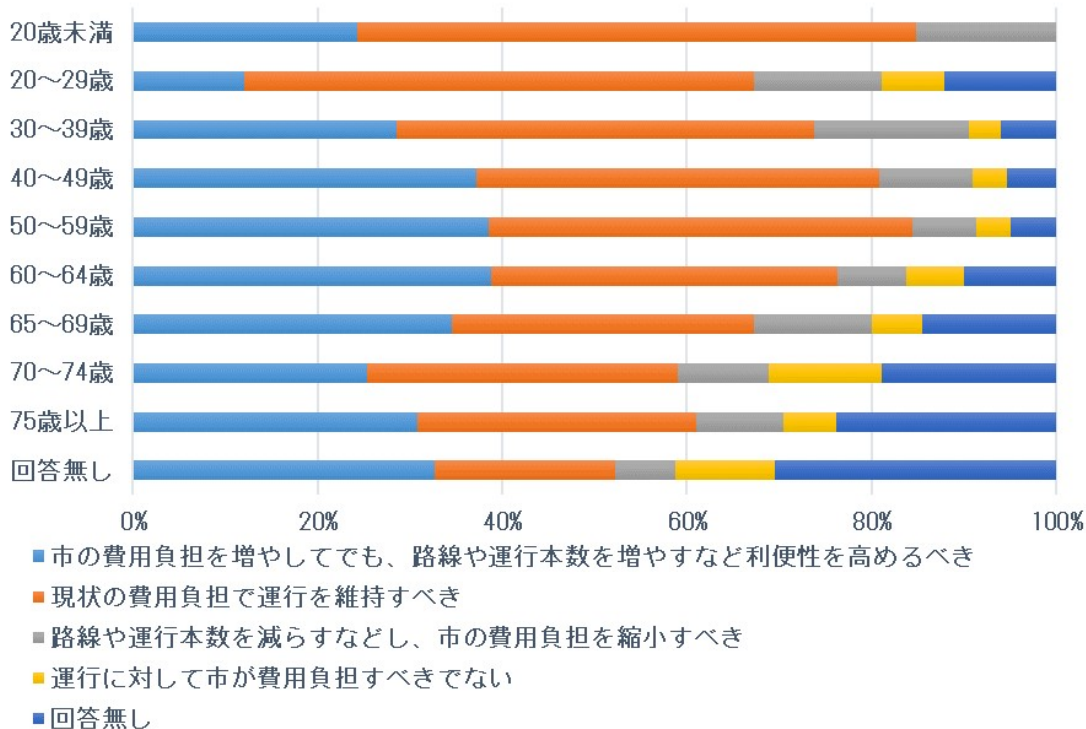
	市の費用負担を増やしてでも、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき	現状の費用負担で運行を維持すべき	路線や運行本数を減らすなどし、市の費用負担を縮小すべき	運行に対して市が費用負担すべきでない	未回答・不明
北部巡回ルート上の住所（512）	22.6%	20.1%	19.1%	19.1%	15.5%
南部巡回ルート上の住所（470）	20.7%	20.7%	19.7%	18.0%	17.7%
東部巡回ルート上の住所（296）	24.3%	19.6%	17.8%	15.4%	16.2%
ルート外の住所（42）	9.7%	25.5%	22.5%	23.3%	22.8%
未回答・不明（54）	22.7%	14.1%	20.9%	24.2%	27.8%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※北部巡回ルート、南部巡回ルート及び東部巡回ルートの重複しているルート上にある住所は、両ルートごとに総回答数及び回答数を計上しています。

## ■クロス集計【年齢別】（N＝1041）

「20歳未満」から「50～59歳」及び「70～74歳」は、「現状の費用負担で運行を維持すべき」の回答が最も多く、「60～64歳」、「65～69歳」及び「75歳以上」は、「市の費用負担を増やしても、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき」の回答が最も多くなっています。

	市の費用負担を増やしても、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき	現状の費用負担で運行を維持すべき	路線や運行本数を減らすなどし、市の費用負担を縮小すべき	運行に対して市が費用負担すべきでない	未回答・不明
20歳未満 (33)	24.2%	60.6%	15.2%		
20～29歳 (58)	12.1%	55.2%	13.8%	6.9%	12.1%
30～39歳 (84)	28.6%	45.2%	16.7%	3.6%	6.0%
40～49歳 (188)	37.2%	43.6%	10.1%	3.7%	5.3%
50～59歳 (161)	38.5%	46.0%	6.8%	3.7%	5.0%
60～64歳 (80)	38.8%	37.5%	7.5%	6.3%	10.0%
65～69歳 (110)	34.5%	32.7%	12.7%	5.5%	14.5%
70～74歳 (122)	25.4%	33.6%	9.8%	12.3%	18.9%
75歳以上 (159)	30.8%	30.2%	9.4%	5.7%	23.9%
未回答・不明 (46)	32.6%	19.6%	6.5%	10.9%	30.4%
総計 (1041)	32.2%	39.4%	10.3%	5.8%	12.4%

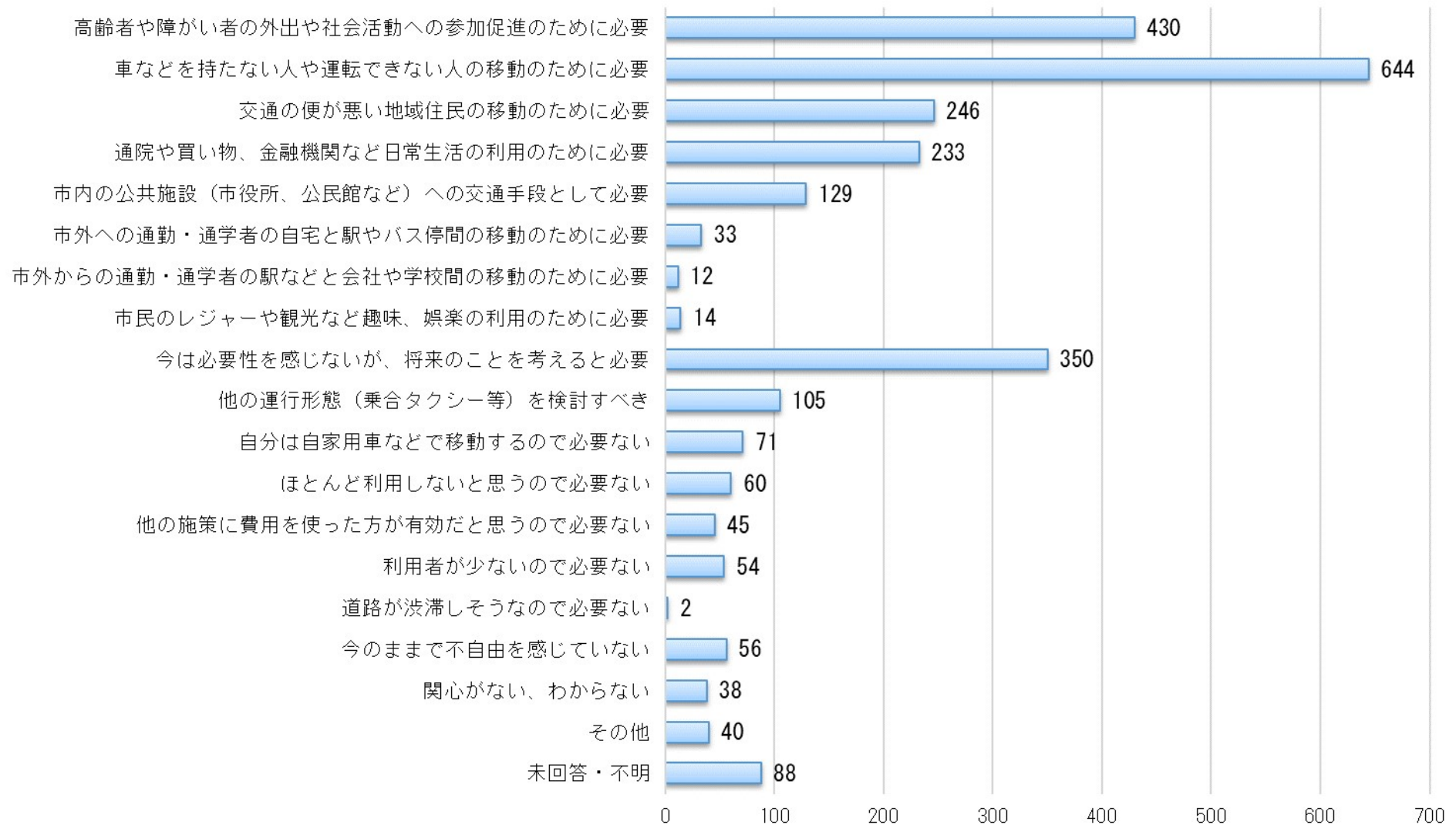




問9 問8でそう思われた理由は何ですか。(該当するもの3つまで)

問8の「あま市巡回バスはどうあるべきだと思いますか。」の回答に対する主な理由は、「車などを持たない人や運転できない人の移動のために必要」が61.9%で最も多く、次いで「高齢者や障がい者の外出や社会活動への参加促進のために必要」が41.3%、「今は必要性を感じないが、将来のことを考えると必要」が33.6%となっています。

	回答数	構成比
高齢者や障がい者の外出や社会活動への参加促進のために必要	430	41.3%
車などを持たない人や運転できない人の移動のために必要	644	61.9%
交通の便が悪い地域住民の移動のために必要	246	23.6%
通院や買い物、金融機関など日常生活の利用のために必要	233	22.4%
市内の公共施設（市役所、公民館など）への交通手段として必要	129	12.4%
市外への通勤・通学者の自宅と駅やバス停間の移動のために必要	33	3.2%
市外からの通勤・通学者の駅などと会社や学校間の移動のために必要	12	1.2%
市民のレジャーや観光など趣味、娯楽の利用のために必要	14	1.3%
今は必要性を感じないが、将来のことを考えると必要	350	33.6%
他の運行形態（乗合タクシー等）を検討すべき	105	10.1%
自分は自家用車などで移動するので必要ない	71	6.8%
ほとんど利用しないと思うので必要ない	60	5.8%
他の施策に費用を使った方が有効だと思うので必要ない	45	4.3%
利用者が少ないので必要ない	54	5.2%
道路が渋滞しそうなので必要ない	2	0.2%
今のままで不自由を感じていない	56	5.4%
関心がない、わからない	38	3.7%
その他	40	3.8%
未回答・不明	88	8.5%
有効回答数	1,041	



## ■クロス集計【あま市巡回バスはどうあるべきだと思いますか。】(N=1041)

---

「市の費用負担を増やしてでも、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき」は、「車などを持たない人や運転できない人の移動のために必要」が78.5%となり最も多く、次いで「高齢者や障がい者の外出や社会活動への参加促進のために必要」が51.3%、「今は必要性を感じないが、将来のことを考えると必要」が34.3%となっています。

「現状の費用負担で運行を維持すべき」は、「車などを持たない人や運転できない人の移動のために必要」が77.1%となり最も多く、次いで「高齢者や障がい者の外出や社会活動への参加促進のために必要」が55.1%、「今は必要性を感じないが、将来のことを考えると必要」が40.0%となっています。

「路線や運行本数を減らすなど市、市の費用負担を縮小すべき」は、「今は必要性を感じないが、将来事を考えると必要」が31.8%となり最も多く、「他の運行形態（乗合タクシー等）を検討すべき」が30.8%、「自分は自家用車などで移動するので必要ない」が28.0%となっています。

「運行に対して市が費用負担すべきでない」は、「他の運行形態（乗合タクシー等）を検討すべき」が35.0%となり最も多く、「他の施策に費用を使ったほうが有効だと思うので必要ない」及び「利用者が少ないので必要ない」が31.7%となっています。

---

【61ページ参照】

	市の費用負担を増やしてでも、路線や運行本数を増やすなど利便性を高めるべき (335)	現状の費用負担で運行を維持すべき (410)	路線や運行本数を減らすなどし、市の費用負担を縮小すべき (107)	運行に対して市が費用負担すべきでない (60)
高齢者や障がい者の外出や社会活動への参加促進のために必要 (430)	51.3%	55.1%	12.1%	5.0%
車などを持たない人や運転できない人の移動のために必要 (644)	78.5%	77.1%	19.6%	23.3%
交通の便が悪い地域住民の移動のために必要 (246)	34.0%	25.9%	12.1%	3.3%
通院や買い物、金融機関など日常生活の利用のために必要 (233)	33.1%	22.7%	9.3%	10.0%
市内の公共施設（市役所、公民館など）への交通手段として必要 (129)	12.8%	18.3%	7.5%	1.7%
市外への通勤・通学者の自宅と駅やバス停間の移動のために必要 (33)	7.5%	1.2%	0.9%	1.7%
市外からの通勤・通学者の駅などと会社や学校間の移動のために必要 (12)	3.3%	0.2%	0.0%	0.0%
市民のレジャーや観光など趣味、娯楽の利用のために必要 (14)	3.3%	0.7%	0.0%	0.0%
今は必要性を感じないが、将来のことを考えると必要 (350)	34.3%	40.0%	31.8%	15.0%
他の運行形態（乗合タクシー等）を検討すべき (105)	5.4%	5.4%	30.8%	35.0%
自分は自家用車などで移動するので必要ない (71)	0.6%	5.1%	28.0%	21.7%
ほとんど利用しないと思うので必要ない (60)	0.6%	2.0%	25.2%	25.0%
他の施策に費用を使った方が有効だと思うので必要ない (45)	0.0%	0.0%	22.4%	31.7%
利用者が少ないので必要ない (54)	0.3%	1.0%	25.2%	31.7%
道路が渋滞しそうなので必要ない (2)	0.3%	0.0%	0.0%	1.7%
今のままで不自由を感じていない (56)	0.9%	6.8%	11.2%	8.3%
関心がない、わからない (38)	0.6%	2.9%	8.4%	10.0%
その他 (40)	2.1%	2.4%	5.6%	15.0%
未回答・不明 (88)	4.8%	1.5%	0.9%	5.0%

問 10 あま市巡回バスの運行曜日を現在と同じく週3日とした場合、運行曜日は何曜日を希望しますか。(該当する曜日3つまで)

「金曜日」が35.4%で最も多く、次いで「月曜日」が32.5%、「水曜日」が29.8%となっています。

現状の「火曜日・金曜日・日曜日」の組み合わせは60件の回答がありました。また、理由の中に「毎日運行」を希望する回答が23件ありました。

	回答数	構成比
月曜日	338	32.5%
火曜日	180	17.3%
水曜日	310	29.8%
木曜日	114	11.0%
金曜日	369	35.4%
土曜日	182	17.5%
日曜日	173	16.6%
有効回答数	1,041	

主な曜日の組み合わせ

「月・水・金」…218件	「月・水・土」…31件	
「火・金・日」…60件	「水・土・日」…24件	
「火・木・土」…53件	「金・土・日」…15件	その他組み合わせ29通り

主な理由

<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状のままでいい。(他59件)</li> <li>・毎日の運行でなければ意味がないと思う。(他22件)</li> <li>・週3日では認知度が上がらず、利用率は上がらないのでバスではなく、デマンド交通を考えるべき。</li> <li>・土日は家族などに車の運転を頼めるので、平日の運行が望ましい。</li> <li>・病院や公共施設が営業している日。</li> <li>・公共施設に行くために平日の運行が必要。</li> <li>・1日おきにバランスよく運行。</li> <li>・平日は仕事なので、利用することがほとんどない。</li> <li>・利用者にアンケートしてほしい。</li> <li>・小さいお子さんをお持ちの方や、お年寄りなど、やはり「病院」を想像するのですが、休み明けの月曜日や休み前の金曜日には、病院に行っておこうというイメージ。私も子どもが小さいころはそうでした。</li> </ul>
---

## ■クロス集計【年齢別】（N＝1041）

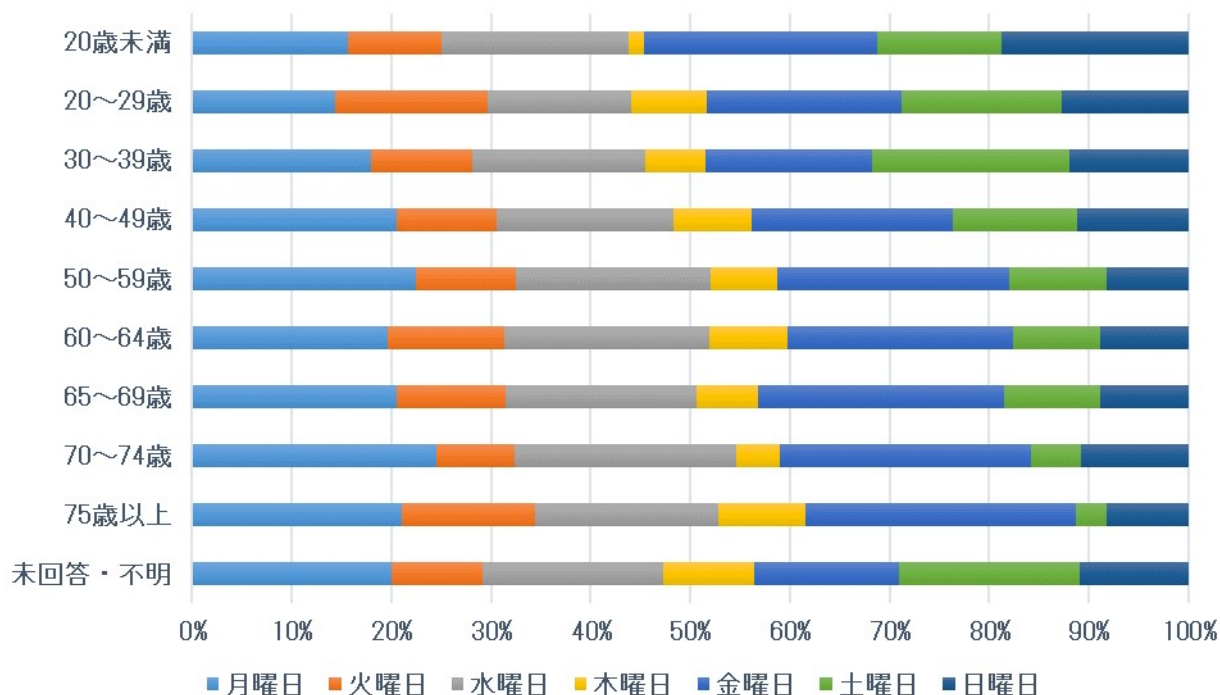
「20歳未満」は、「水曜日」、「金曜日」、「日曜日」の回答が多くなっています。

「20～29歳」は、「火曜日」、「金曜日」、「土曜日」の回答が多くなっています。

「30～39歳」は、「月曜日」、「水曜日」、「土曜日」の回答が多くなっています。

「40～49歳」、「50～59歳」、「60～64歳」、「65～69歳」、「70～74歳」、「75歳以上」は、「月曜日」、「水曜日」、「金曜日」の回答が多くなっています。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	総計
20歳未満 (64)	15.6%	9.4%	18.8%	1.6%	23.4%	12.5%	18.8%	100.0%
20～29歳 (118)	14.4%	15.3%	14.4%	7.6%	19.5%	16.1%	12.7%	100.0%
30～39歳 (167)	18.0%	10.2%	17.4%	6.0%	16.8%	19.8%	12.0%	100.0%
40～49歳 (360)	20.6%	10.0%	17.8%	7.8%	20.3%	12.5%	11.1%	100.0%
50～59歳 (317)	22.4%	10.1%	19.6%	6.6%	23.3%	9.8%	8.2%	100.0%
60～64歳 (102)	19.6%	11.8%	20.6%	7.8%	22.5%	8.8%	8.8%	100.0%
65～69歳 (146)	20.5%	11.0%	19.2%	6.2%	24.7%	9.6%	8.9%	100.0%
70～74歳 (139)	24.5%	7.9%	22.3%	4.3%	25.2%	5.0%	10.8%	100.0%
75歳以上 (195)	21.0%	13.3%	18.5%	8.7%	27.2%	3.1%	8.2%	100.0%
未回答・不明 (55)	20.0%	9.1%	18.2%	9.1%	14.5%	18.2%	10.9%	100.0%



問11 あま市巡回バスをより多くの市民の皆様にご利用していただくためにどのような対策を行うべきだと思いますか。(主なもの2つまで)

(1) 運行方法について

「運行本数を増やす」が31.1%と最も多く、次いで「運行曜日を増やす」が30.6%、「バス停の位置や路線を見直す」が25.5%となっています。

	回答数	構成比
運行曜日を増やす	319	30.6%
運行本数を増やす	324	31.1%
既存の路線上にバス停を増やす	170	16.3%
既存の運行曜日を見直す	62	6.0%
バス停の位置や路線を見直す	265	25.5%
運行する時間帯を見直す	140	13.4%
運賃を下げる	64	6.1%
その他	74	7.1%
未回答・不明	222	21.3%
有効回答数	1,041	

その他（主な意見）

- ・障がい者以外の方は有料運賃にする。
- ・今後免許返納等で増えてくるのではないのでしょうか。
- ・目的を限定しすぎでは。通学する学生も対象になるような時間帯、曜日に見直すなど。
- ・子どもの授業で一度利用してみる。市民が1人1回乗ってみる。(体験乗車)
- ・運賃を上げる。
- ・市民一人当たりの負担費用を上げる。
- ・バス停が分かりやすいようにする。市民へ周知徹底する。あまり知られていないので、もったいないです。両親も全く知りませんでした。
- ・バスを目立つデザイン、色にする。
- ・運賃を上げる 250~300円。
- ・乗り放題の日等をもうけて、若い世代に広く知ってもらおう。

## ■クロス集計【地区別】(N=1041)

「南部地区」は、「運行本数を増やす」が21.6%と最も多く、次いで「運行曜日を増やす」が17.9%、「バス停の位置や路線を見直す」が15.5%となっています。

「北部地区」は、「運行曜日を増やす」が20.8%と最も多く、次いで「運行本数を増やす」が18.1%、「バス停の位置や路線を見直す」が17.0%となっています。

「東部地区」は、「運行曜日を増やす」が20.1%と最も多く、次いで「運行本数を増やす」が19.3%、「バス停の位置や路線を見直す」が16.1%となっています。

	運行曜日を 増やす	運行本 数を増 やす	既存の 路線上 にバス 停を増 やす	既存の 運行曜 日を見 直す	バス停 の位置 や路線 を見直 す	運行す る時間 帯を見 直す	運賃を 下げる	その他	未回 答・不 明	総計
南部地区 (431)	17.9%	21.6%	10.0%	3.2%	15.5%	6.5%	3.7%	6.0%	15.5%	100.0%
北部地区 (481)	20.8%	18.1%	10.2%	3.7%	17.0%	9.1%	3.1%	4.2%	13.7%	100.0%
東部地区 (646)	20.1%	19.3%	11.0%	4.0%	16.1%	9.6%	4.6%	4.0%	11.1%	100.0%
未回答・不明 (81)	14.8%	23.5%	8.6%	4.9%	14.8%	7.4%	3.7%	2.5%	19.8%	100.0%



## ■クロス集計【地区別】(N=1041)

「北部巡回ルート上の住所」は、「運行曜を増やす」が20.2%と最も高く、次いで「運行本数を増やす」が18.9%、「バス停の位置や路線を見直す」が16.9%となっています。

「南部巡回ルート上の住所」は、「運行曜を増やす」が20.7%と最も高く、次いで「運行本数を増やす」が19.3%、「バス停の位置や路線を見直す」が14.9%となっています。

「東部巡回ルート上の住所」は、「運行曜を増やす」が19.5%と最も高く、次いで「運行本数を増やす」が19.2%、「バス停の位置や路線を見直す」が14.4%となっています。

	運行曜 日を増 やす	運行本 数を増 やす	既存の 路線にバス 停を増 やす	既存の 運行曜 日を見 直す	バス停 の位置 や路線 を見直 す	運行す る時間 帯を見 直す	運賃を 下げる	その他	未回 答・不 明
北部巡回ルート 上の住所 (798)	20.2%	18.9%	8.8%	3.6%	16.9%	8.9%	4.0%	5.1%	13.5%
南部巡回ルート 上の住所 (731)	20.7%	19.3%	10.3%	3.8%	14.9%	7.9%	3.6%	5.1%	14.5%
東部巡回ルート 上の住所 (473)	19.5%	19.2%	12.3%	4.0%	14.4%	9.1%	4.4%	4.9%	12.3%
ルート外の住所 (65)	9.2%	20.0%	6.2%	1.5%	32.3%	9.2%	4.6%	1.5%	15.4%
未回答・不明 (81)	14.8%	23.5%	8.6%	4.9%	14.8%	7.4%	3.7%	2.5%	19.8%

※北部巡回ルート、南部巡回ルート及び東部巡回ルートの重複しているルート上にある住所は、両ルートごとに総回答数及び回答数を計上しています。

問 11 あま市巡回バスをより多くの市民の皆様にご利用していただくためにどのような対策を行うべきだと思いますか。(主なもの2つまで)

(2) 利用促進について

「バスの周知・PRを行う」が44.5%と最も高く、次いで「バスの利用方法などについての説明を、様々な機会を通じて行う」が24.7%、「商工会等と連携してバスを利用した場合の割引やサービスを行う」が16.4%となっています。

	回答数	構成比
バスの周知・PRを行う	463	44.5%
商工会等と連携してバスを利用した場合の割引やサービスを行う	171	16.4%
利用に応じた自分だけの時刻表（マイ時刻表）を作成・配布する	118	11.3%
バスの利用方法などについての説明を、様々な機会を通じて行う	257	24.7%
バスの時間に合わせて、市の行事等を行う	164	15.8%
バスを利用したイベントなどを開催する	160	15.4%
その他	58	5.6%
未回答・不明	231	22.2%
有効回答数	1,041	

その他（主な意見）

- ・ 毎日運行、本数増加。
- ・ バスの運営を行う巡回バス課を設置する。
- ・ 高齢者のニーズ（生の声）を把握する。
- ・ 便利になればおのずと利用が増えると思う。
- ・ レジャー施設への運行、名古屋市への直行。
- ・ アプリケーションを独自に作成する。
- ・ 高齢者以外でも使えるようにもっと便を増やしてほしいのでPRする。
- ・ 体験チケットを配ってみる。選挙でバスを出す。
- ・ バス利用キャンペーン、バス利用月刊等を設ける。
- ・ 目的（対象者）の枠をもっと広げて、高齢になる前から使用して慣れる。  
（生活手段の一部にする。）

問 12 あま市巡回バスに関するご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。  
(記述式回答)

肯定的な意見

何度か利用させていただいていますが、運転手さんは皆とても親切で安全運転で、子ども達も「かえるバス」と呼んでよく乗りたがります。
現状を維持してください。
ほとんど自家用車を使うのでバスには関心ありませんでした。しかし、自分が車に乗れなくなったときの交通手段を考えると、巡回バスは必要かと思います。現在も必要としている方はたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。必要な人に必要なサービスが届くよう頑張ってくださいと思います。
現在は車で移動をしていますが、近い将来、免許証を返納した場合、巡回バスは大変ありがたいと思います。最寄りのバス停に行く事に苦勞なので、近くにあったら嬉しいです。
今はまだ自家用車で出かけられますが、いずれ、バス利用する 때가来ます。このまま運行してほしいです。
誰でも乗りやすい公共バス。甚目寺駅と木田駅のバスを行ってほしい。
今は自分で運転して自由に移動できるが、高齢になった時の移動手段として、巡回バスは存続させてほしい。広報のバスの利用者数はいつも気にしています。
あればやはり便利。今は大丈夫だが将来は分からない。駐車場所が多ければやはりのりやすい。
高齢者が運転免許証を返納することで、今まで行く事が出来ていた病院や買い物が難しくなるので、そういった方が返納する前とあまり変わらずに生活できるような運行になれば良いと思います。私の祖父ももうすぐ返納しようと考えていますが、バス停が近しくなく、不安に感じているようなので、少しでも便利になるよう期待しています。
今は、私自身は健康でバスを利用しなくて済んでおりますが、これから加齢とともに巡回バスのお世話になるようになっていと思っています。その時は是非お世話になりたいと思っているので、無くなるというのは困るかな。
巡回バスがある事は知っていましたが、実際に走っているところを見る機会がほとんどなく、あまり存在感を感じていませんでした。(利用する機会が無いのが大きいですが。)なんとなくの巡回範囲と本数がとても少ないという印象だけでしたが、今回アンケートを通してマップや、料金・時間や運用費用等を知れてよかったと思います。少し身近に感じられました。
今は自分で運転でき必要は感じないけれども、将来はお世話にならなくなると思っています。とにかくもっと本数や運行日を増やして、利便性を高めてほしいです。
今は利用者が少なくても無くさないでほしい。私もいずれ利用する年になる時になくなっては病院・銀行・買い物に出かけられなくなるとは困ってしまうから。
必要としている高齢者に手厚くできるよう、こうしたアンケートを高齢者にしてあげてほしい。

<p>将来、必要になり利用するかもしれないので、市民の意見をもとに運行を続けてほしいです。</p>
<p>交通手段のない1人暮らしの方や、高齢者、障がい者の方にとって生活するためにとっても役に立つ制度であると思います。1人あたり年間340円程でまかなえるのであれば、もう少し負担してあげて良い方向に向けて検討してあげてほしいと思います。自分で動けない苦しさは、味わっている人しかわからないものです。いずれ自分もそうなるはずです。(年をとれば)協力して住みやすい市にしていってほしいと思います。</p>
<p>今は必要性を感じませんが、免許証を返納した方など利用される方はありがたいと思う。</p>
<p>自分は駅の近くに住み、車も持っている為バスは利用していませんが、特に高齢者の方で必要としている方がいるのであれば、できるだけ利用者にとって便利な形で継続していただきたいです。自分が利用していなくても税金を使うことについては不満に思いません。</p>
<p>今は自分で車があり、運転ができるので困らないが、年と共に車が運転できなくなればバスを利用すると思います。</p>
<p>高齢者による運転事故が増え、免許の取り消しなどが問題となっています。しかし、実際生活をするうえで買い物や通院などどうしても車が必要な高齢者はたくさんいると思います。その人たちにとって巡回バスはとても重要な移動手段だと思います。多少市民の負担を増やしてでも続行してほしいと願います。</p>
<p>今回アンケートが届いて初めて巡回バスの詳細を知った。知らない人も多いと思う為、周知が大切だと思う。自分はまだ必要性をそれほど感じていないが、高齢または体が不自由になった場合、ずっと便利だと思う。75歳以上無料もうれしい。継続してほしい。</p>
<p>年初めに病気で自分で運転できなかつた時に、この先必要になるだろうなと思いました。今回は、時間が合わなかつたので、家族の送迎、タクシーを利用しました。お年寄りや体が不自由な方の為にも巡回バスを続けて頂きたいと思います。</p>
<p>現状維持しながら周知に力を入れてから、本数を増やすなど改善していくと良いと思う。</p>
<p>一度も利用したことが無いので、よく利用に関しては分かりませんが、今は自転車でどこでも行くので必要ない状況ですが、自転車に乗れない状況になった時、おそらくこのようなバスのありがたみを感じるのではないかと思います。ご高齢の方々や、お体が不自由なの方々にとっては、これからはとても必要となると思います。ですから、そのようなの方々にとって便利で利用しやすい状況をいかに作っていくかという事を考える必要があると思います。</p>
<p>今後高齢化が進むと巡回バスの利用者が増加するので、今よりは充実する必要があると思う。</p>
<p>今はまだ運転免許証があり、生活には困っていませんが、これから免許証を返納したときは多く利用したいです。</p>

## 否定的な意見

<p>今の状態はバスの運行に合わせて行動すると云う事で、とても利用しにくい。私はまだ自転車にも乗れているので、買い物には困らないが、先々自転車も歩くのも大変な時が来たら、バス停まで行くのさえできなくなるのではないのでしょうか。高齢者の為のバスとしたらどっち付かずであると思います。バス停まで行けない人のために、個々に予約できるような乗り合いタクシーを検討してください。</p>
<p>現状のように本数が少ないと、利用したくても利用できません。私の生活とは時間帯、地域共に合う場面がありません。</p>
<p>本数が少なすぎて走っているところを見たことが無い。不便な運行をするならしない方がましです。もっとコンパクトな車種にして本数を増やすとか乗り合いタクシーにするとか。今のままでは税金の無駄遣いのような気がします。</p>
<p>運行曜日、運子本数を増やさないと使いづらい</p>
<p>巡回バスは必要ないと思う。必要な方には、タクシー利用権を配れば良いと思う。その方が利用した料金だけで済むが、巡回バスだと乗客が0人だとしても巡回しなければならず、費用の無駄遣いになる。</p>
<p>足が弱くなって移動するのが大変になった場合、バス停に行くまでが不自由なのでタクシーの割引券等の方が使う率が高いと思う。</p>
<p>せめて毎日運行されていないと乗車しようと思わない。あてにできない。</p>
<p>巡回バスは必要なし。利用が不便。個人の負担で経費節減。必要なものに使用、最低限にして税金を減す。</p>
<p>本数少なく利用できない。帰りに困る。ぐるぐる廻りで時間がかかりすぎ。</p>
<p>利用数が少ないのに車両が大きすぎる。</p>
<p>運賃収入が本当に必要ですか？3,000万の税金投入に対して20万弱の収入に何を求めているのですか。3,000万の必要経費の内訳は？本当に有効な税金投入ですか。他に方法はないか。</p>
<p>毎日の運行で、1日の本数を増やすことがあります。今の状態は中途半端な気がして使う気すらおきません。</p>
<p>家の近くにバス停が無く歩いて15分くらいかかる所にありますので、利用することはできません。</p>
<p>中途半端に週3日の運行では、定着しないと思います。いつ運行だったか、ダイヤはどうか、気にしないと利用できない。</p>
<p>巡回バスは必要なのでしょうか。利用している方をほとんど見ることはありません。移動に困っている方は少ないではありませんか。移動に必要な方の意見と方法を考え直した方がいいのではないのでしょうか。費用が3000万円とはびっくり。市民の皆様は知っているのでしょうか。</p>
<p>ただバスを走らせているだけにしか見えない。あま市は道幅もせまく、でこぼこしている道が多い、バスを走らせる前に道幅を広くする。塗装するなどお年寄りが外に出ていきやすい環境を作ってほしい。その後でもバスはいいと思う。</p>

<p>利用できる機会が少ない。行き先が分からない。バス停が分かりづらい。運行日が選定された理由。利用される目的が分からない。地域の為なら安くて利用回数を増やした方がいい。もしくは利用出来やすくし、価格は適正にする。(安くなくても良い)利用時間が良くはない。本数が少ないので利用してどこか行きたいと思えない。行ったが、帰りまでしばらく時間があるとなると利用しようなんて思わない。</p>
<p>今の私は畑の草取りや仕事が多いので、あまりバスに乗って出かけるという事はありません。自転車ですら間に合っています。</p>
<p>とにかく停留所が遠い。停留所に着く前に、駅や目的地についてしまうから。現状では無料でも乗らないと思う。本数も少ないので、バスはやめて、免許のない人にタクシーチケットを配った方がまだ使い勝手が良い気がする。</p>
<p>各ルート1日4便では行きは時間を決めて出ればよいが、帰りは全く使えない。週3日で通勤、通学に使えるわけがない。月・水・木は学校が無いのか？学校は何時から始まるのか？始発が9時以降？運賃は妥当だが、75歳以上は無料？半額の100円はとるべき。1回100円も払えないと思っているのか？バス乗った先で何をやる？買い物は100円以下で済ませる？喫茶店でコーヒー飲めば300円以上はかかる。8割の人が無料で、税金で運営しているのでこれ以上はできません。100円も出せないと言われるなら、廃止でOKということ。最低1時間に1本以上運行させないと意味なし。中途半端こそ税金の無駄。役所の人(公務員とその家族)はこのバスを利用しているのか。利用しているのなら月500人はあり得ない。以上を踏まえて、高齢者、障がい者が便利に利用でき、一般の人でも利用したいと思うように運行してください。</p>
<p>乙之子は世帯数が少ないので停留所が無い。木田駅に行きたいのに不便</p>
<p>とにかく路線が不便。あまり用事のないアートヴィレッジが始点になっているので、違う路線の方へ行きたいときはアートヴィレッジで乗り換えとなる。乗車してから、何々経由のどの方面かアナウンスもないので、大変遠回りしたこともあった。公共施設のバス停だけでなく、スーパー、医院の近くにも欲しい。七宝駅の始発、終点が一番利用しやすいのではないかと。同じ人ばかり利用している、という話を聞くので、75歳以上の人に回数券を配布してはどうか。</p>
<p>バス乗って甚目寺駅まで行って名古屋市内までなんて月1回行くか行かないくらい。だったら毎日使う日用品を売ってるお店を使用してもらって、利用度を上げた方が収入が増えるのでは。ルートを見ても毎日行きたい場所をバスが巡回していない。ガソリンの無駄な気もする。毎日市役所行きますか？</p>
<p>大学生であまり利用しない。</p>
<p>診察時間に間に合わない。各地発で乗り継ぎが非常にわかりにくい。時間がかかる。高齢者には理解できない。</p>
<p>巡回バスを止めて、「要介護で独居者」や、免許証返納者に対し、タクシー利用補助券を配布する。豊田とソフトバンクの合併企業「モネ」のような移動サービス業者と連携し、乗り合いバスや配車サービスの導入を検討する。既に100以上の自治体が接触しているらしいです。あま市もされているのかもしれませんが、長期的にコンパクトシティを目指すべきかと思えます。巡回バスを走らせるのではなく、スーパー等と連携し、移動型スーパー(訪問販売型)を走らせる。頑張ってください！</p>

## 要望・その他意見

個人負担をもう少し増やして、乗り合いタクシー等を考えてはどうでしょうか。目的地を絞り込む。(市役所、病院、駅、スーパー等)
大治のどこかバス停までのバスでも行けたら名古屋まで大治からバスで行けていいかも。もちろん直接あま市のバスで名古屋まで行けたら良いのになあ。
乗り継ぎ時間を変えてほしい。(コースも)(例)須原停→甚目寺駅乗り継ぎとして森方面、名鉄沿線駅より南北に乗り継ぎができるが良い。
もう少しバスの運行時間とバス停を増やした方が良くと思う。
運賃は利用しやすい価格でとても良いと思いますが、公共交通機関へのアクセスなど使いやすい路線にしたり、時刻表にすることが必要だと思います。アートヴィレッジは子育て世代には利用しやすい施設であるため、バス利用で遊びに行ける箇所にしてほしい。往復で考えたときに片道は10分程度なのに帰りになると1時間かかるのは問題である。逆回りも含め、午前午後それぞれで往復がスムーズに行くしくみにしてほしい。
自宅近くにバス停があると良いと思います。
道中の狭い道でも運行できる小型のバスにして、地域の端まで運行できる路線に考えてほしい。
巡回バスを利用して週2回火曜金曜に出かけています。七宝駅西から乗りますが、七宝総合福祉センターまで1時間位かかります。行きは10時59分、帰りは13時42分だけです。せめて1日午前午後2回あればと思っています。移動する高齢者の日常生活の目的としては、一日数本の運行が必要だと思います。巡回バスを利用して市民がもっと活動するようにPRしてほしいです。利用していない人の話によると行きは利用しても帰りの時間を考えると心配で用事を済ませることができない。
いくら利用促進をしても、運行日数が少なく、本数も少ないので、利用できない。こちらを考えないといけないと思う。
名古屋駅方面へ出るのにとっても不便なので改善してほしい。
巡回バスよりも、タクシー補助券にした方が良くと思う。(75歳以上、障がい者に対して)
あしがるバスのようにスーパー等に停まれば利用客も増えると思う。
名鉄バス、他市のバスとの接続をよくする。老人関係なく料金を取る。買い物できる所や医院近くのバス停にする。
できるなら郷中住宅地も通ってほしい。
あま市内にバスで行く場所がありません。高齢にならないと分かりません。
あま市民病院が送迎バスを運行していると聞いたような気がします。二重の運用になりはしませんか。一律75歳以上ではなく、所得等の条件も加味すべきではないですか。
あま市巡回バスが走っているところを見たことがない。木田駅まで、遠いので、運行日と本数が増えたらいいなあと思う。
川部の辺りは公民館以外特に何も無いのになぜ3つもバス停があるのですか。
名鉄バスと同じバス停やルート etc では不便で、高齢者にもと言うならバス停の間隔やバス停の位置を見直した方がいい。バスよりタクシーみたいにもっと個人に合わせた利用しやすい手軽な料金でできるものを考えた方が外出しやすくなるのでは？

高齢者向けにしない利便性の高い路線を時間帯指定で追加するというのはどうでしょうか？
運行時間帯を増やしてほしい。駅からの運行を夕方、夜もあってほしい。
足の悪い人は巡回バス停まで行けないので、巡回バスが通る途中で手を挙げている人を乗せては。
他市バスとの乗り継ぎを便利に相互乗り入れが必要と思う。
運行本数が少ないため、現在は当てにいません。今後、自転車に乗れなくなった時、タクシーを利用するしか方法がありません。年金生活の為不安です。宜しくお願いします。
回数券を導入して割安感があれば良いと思います。
バスマップが見にくいので、名古屋市地下鉄のようなマップを作成してもらえたら現バスマップと一緒に見る事により、乗換場所も把握しやすくなるのではないのでしょうか。
中心部の路線だけでなく、はずれの方まで路線を伸ばしてほしい。
電車の時刻表のような一覧表があればわかりやすい。(各バス停の時刻表ではない)。各駅か各庁舎を起点とし、本数を増便してほしい。
巡回バス利用者の意見を(アンケート)聞いてはどうでしょうか。
あま市七宝町鯉橋はどうしても後回しのように感じます。
子育てがしやすいようなバスの運行だとありがたいです。
バス停の標識が少し小さいのと、色が薄く分かりづらい。美和から甚目寺直通(名古屋—津島線)を使ってほしい。
近くのバス停に行くまで、自転車に乗っていかないと不便なため、難しいかもしれないが、駐輪場があると良い。
バス停を見直してほしい。(薬局、スーパー等)
朝の時間帯を多くしてほしいです。
多くの方が利用しやすいバスを長く運行を続けて行っていただきたいです。バス停を自宅の近くに、雨など天候の悪い日も利用できるよう、屋根などがあると助かります。よろしくお願いします。
高齢者が増えていくと思うので、新庁舎へ行ったり駅まで行ったりするのに生活に便利だと思えば、もっと利用者は増えると思う。
75歳以上は無料と確認しました。あま市民であれば、バス乗車が無料となれば、利用者も増えると思う。
あま市巡回バス時刻表を初めて見た。このチラシを広報に1回きりではなく、何回か入れてくれるといいなと思った。時刻表を見て、駅も止まるのを知って利用したいなと思ったが、やはり限られた曜日や本数が少ないのが残念。高齢者の為を目的としているので、仕方ないのかなと思った。
巡回バスは知っているという車いすの人が、車いす利用可を知らないでいた。
バス停で待つとかではなく、路線上であればどこでも乗り降りできると良い。
家の前を通るので、よく見かけることがありますが、あまり人が乗っていないことが多いです。バスが大きすぎませんか。もう少し小さいバスでもいいような気がします。
利用したくても利用できない。地域による市民格差をなくすように。



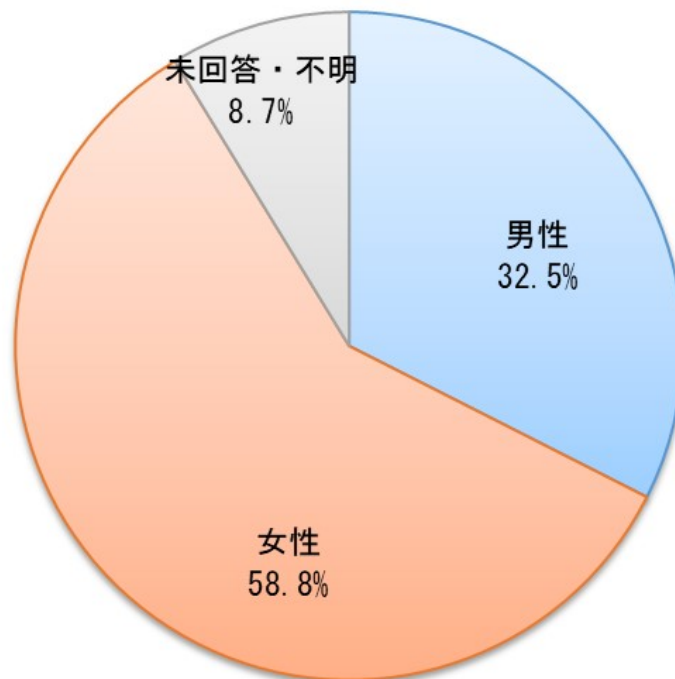
## ご自身について

### 性別

「男性」が32.5%、「女性」が58.8%となっております。

### 主な行き先（単数回答）

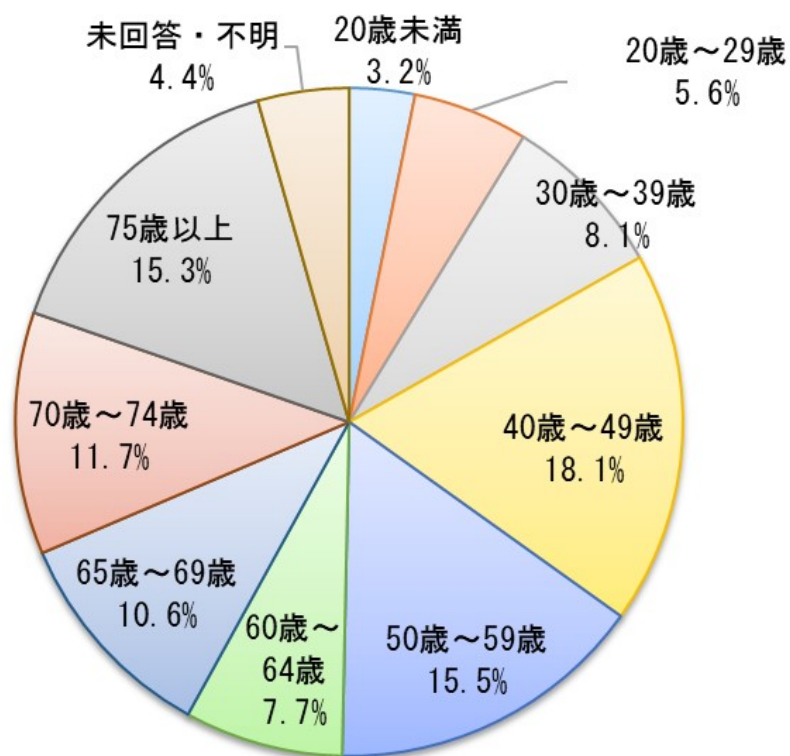
	回答数	構成比
男性	338	32.5%
女性	612	58.8%
未回答・不明	91	8.7%
計	1,041	



## 年齢

年齢は、「40歳～49歳」が18.1%と最も高く、次いで「50歳～59歳」が15.5%、「75歳以上」が15.3%となっています。

	回答数	構成比
20歳未満	33	3.2%
20歳～29歳	58	5.6%
30歳～39歳	84	8.1%
40歳～49歳	188	18.1%
50歳～59歳	161	15.5%
60歳～64歳	80	7.7%
65歳～69歳	110	10.6%
70歳～74歳	122	11.7%
75歳以上	159	15.3%
未回答・不明	46	4.4%
計	1,041	



## 住所

住所は、東部地区の「甚目寺」が8.8%で最も高く、次いで東部地区の「新居屋」が6.4%、北部地区の「篠田」が6.1%となっています。

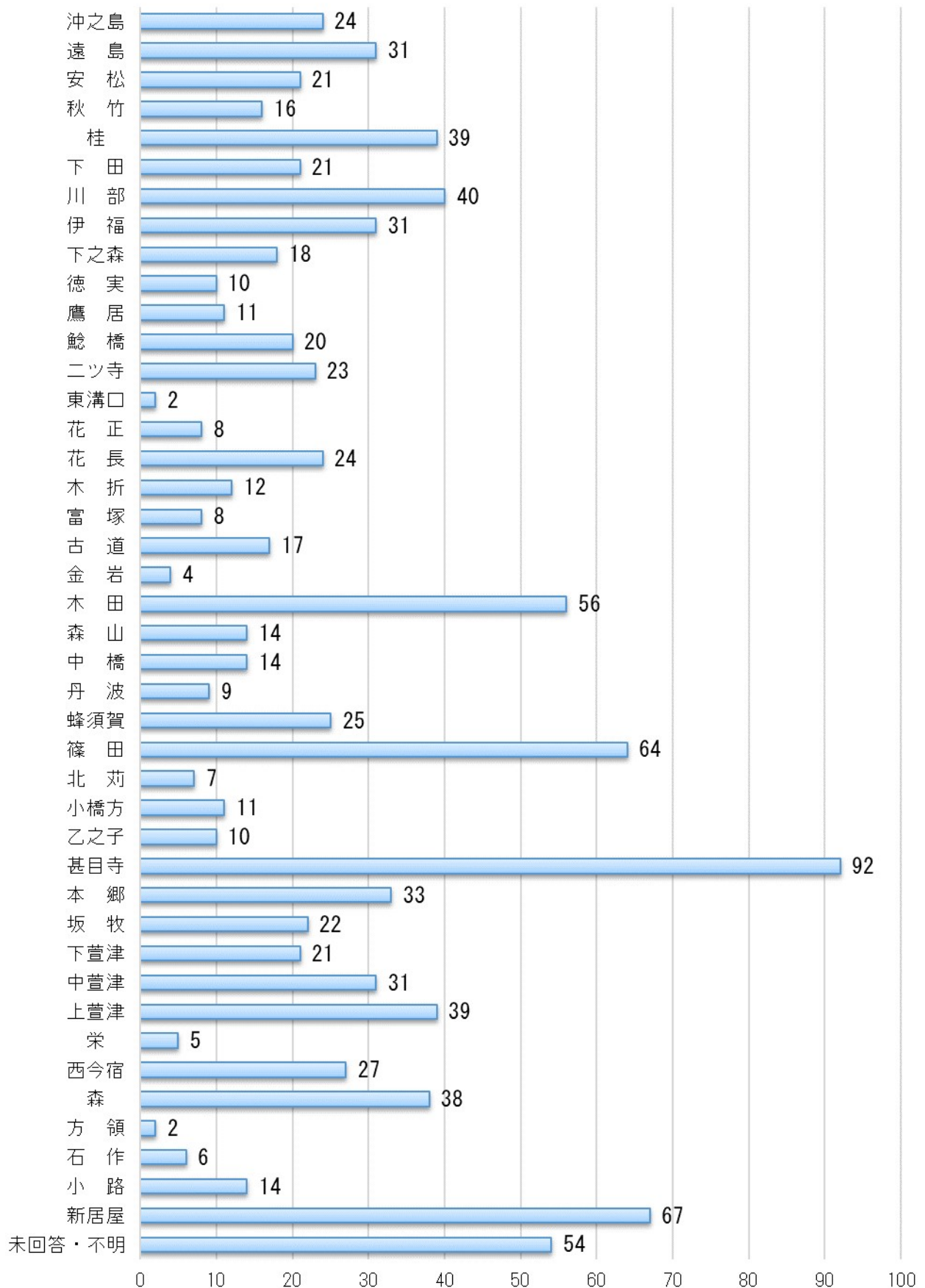
なお、構成比は実際の地区別の人口割合とほぼ同様となっております。

		回答数	構成比
【南部地区】	沖之島	24	2.3%
	遠島	31	2.9%
	安松	21	2.0%
	秋竹	16	1.5%
	桂	39	3.7%
	下田	21	2.0%
	川部	40	3.8%
	伊福	31	3.0%
	下之森	18	1.7%
	徳実	10	1.0%
	鷹居	11	1.1%
	鯰橋	20	1.9%
	【北部地区】	二ツ寺	23
東溝口		2	0.2%
花正		8	0.8%
花長		24	2.3%
木折		12	1.2%
富塚		8	0.8%
古道		17	1.6%
金岩		4	0.4%
木田		56	5.3%
森山		14	1.3%
中橋		14	1.3%
丹波		9	0.9%
蜂須賀		25	2.4%
篠田		64	6.1%
北苺		7	0.7%
小橋方		11	1.1%
乙之子		10	1.0%

		回答数	構成比
【東部地区】	甚目寺	92	8.8%
	本郷	33	3.2%
	坂牧	22	2.1%
	下萱津	21	2.0%
	中萱津	31	3.0%
	上萱津	39	3.7%
	栄	5	0.5%
	西今宿	27	2.6%
	森	38	3.7%
	方領	2	0.2%
	石作	6	0.6%
	小路	14	1.3%
	新居屋	67	6.4%
	未回答・不明	54	5.1%
計	1,041		

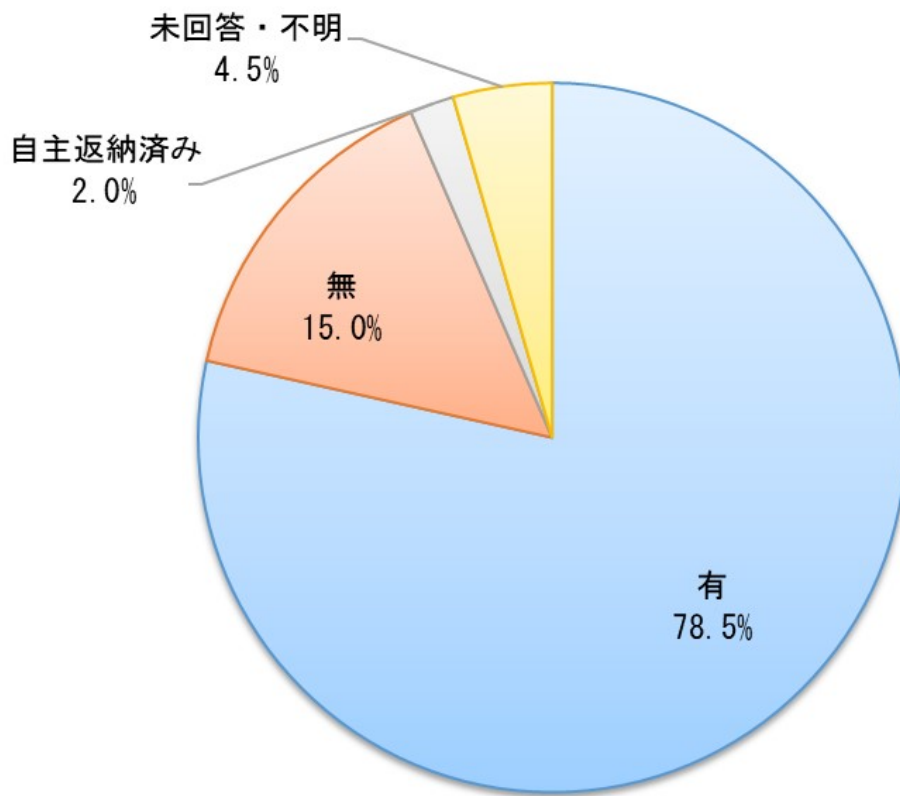
## 地区別の回答数



## 運転免許証

運転免許証は、「有」が78.5%となっています。

	回答数	構成比
有	817	78.5%
無	156	15.0%
自主返納済み	21	2.0%
未回答・不明	47	4.5%
計	1,041	



## 主な移動手段（複数回答）

主な移動手段は、「車（自分の運転）」が69.9%で最も高く、次いで「自転車」が29.8%、「電車」が19.4%となっています。

	回答数	構成比
車（自分の運転）	728	69.9%
車（他の人が送迎）	157	15.1%
原付・バイク	25	2.4%
タクシー	50	4.8%
電車	202	19.4%
名鉄バス	65	6.2%
自転車	310	29.8%
徒歩	185	17.8%
その他	5	0.5%
未回答・不明	37	3.6%
有効回答数	1,041	

## その他

「夫の運転」、「市バス（大治西条）」、「ランニング」、「JR」  
「健康確保のため、車の使用は控えている」

